



2011年 10月 9日 8日 7日 6日 5日 4日 3日 2日 1日

[INDEXに戻る](#)

1/30	月 ☀️	<p>学校給食と地産地消についての文章を作成して送りました 奈良県の中学生の体力が全国ワースト1は見過ごせない重要な問題です。中学校給食の実施との関係はわかりませんが親の感覚からすればお弁当では必要な栄養が取れていないのは明白です。奈良市や大和郡山市で中学校給食を始める方向です。今年は給食問題で奈良県が動くしになりそうです。</p> <p>赤旗の集金 八尾議員と挨拶と赤旗のお勧め 日刊新聞1部日曜版が2部増えました 給食問題の要望が強く出されました 一人暮らしの方も増えてきています。新聞をまったく取っていない人もいました。高齢で目が見えにくい。読むのが面倒、もあります。若い方で日本のニュースは見ないことになっている、イギリスのニュースだけ聞いているという人もいました。 皆さんいろいろです。</p>	
1/29	日 ☀️	<p>パソコンの設定</p> <p>吉野林業を考える会があり、久しぶりに行ってきました。川上村は粉雪が舞う寒い日でした。大滝ダムが試験淡水を行っているため景色が一変していました。 芝房次さんの書いた論文を元に、漁業組合長の榎本さんが問題提起。東吉野村の古文書にあった当時の古い村の地図を持参。奈良県の林業が昔は小さい農家が持っていた山から始まっていったとの事。確かに現在からは考えられない多くの家があり地図を見るだけでもさぞかし村がにぎやかで活気があったろうと想像できます。林業の歴史を書いた谷先生も参加しており、皆さんの奈良県の林業再生にかける情熱をひしひしと感じます。 魚が住めない川になっている。魚の生存権を問うことはできないか。 山から虫や小鳥がいなくなった、中国大陸からの酸性雨が山をからしている。 深層崩壊は林業と関係ないのか。鹿の影響で山の表土がなくなっている。 人が住み続けることができこそ、山村と林業の再生を図っていくことが大事。 山の所有形態も含め根本問題から、具体的なことも提案する林業政策をまとめることになりました。</p>	
1/28	土 🐻	<p>学校給食と地産地消問題のまとめ、</p> <p>年金者組合王寺支部新年会 出会亭で開かれました。新しい方も参加して、民謡を披露してくれました。目の不自由な方が謡曲を歌ってくれました。 79歳でご夫婦で新しいスキーを買い換えたという方、あと10年は滑ろうと思っているようです。皆さんそれぞれ素敵な年の重ね方をしています。人生の知恵袋の集まり。今年は年金引き下げを初め年金者がもつとがんばらないとはいけない年。大いに交流させていただきました。</p> <p>次女が今年初めて里帰る孫2人を連れて帰ってきました。孫5人勢ぞろい、回を重ねるたびにパワーアップしています。 赤旗新聞の集金。</p>	
1/27	金 ☀️	<p>ピラまき 山田美津代議員と訪問2件 古文化会の坂野平一郎元会長を訪問。 広陵古文化会ができて50周年とのことです。広陵町の古墳や文化財をまとめた本が新たに出版されていました。 広陵町には石塚古墳が復元されていますが実物が原型保管されているのはここだけだそうです。 長年地元を這いずり回って古文化財を守るために苦労されたばかり、お話しはとも興味があるものです。 お元氣なところはみっちゃんファンクラブで広陵町内を歩いて案内していただきました。今奈良県で地域を光らせる取り組みが進んでいます が先駆的な役割を果たしたのではないかと思います。 構成に貴重なお話を残していく必要を感じます。</p> <p>ピラまき</p>	
1/26	木 🐻	<p>日本列島に寒気がきていて寒い日でした。時折小雪がちらついていました。</p> <p>河合診療所の生活相談会</p> <p>この日を待って相談に来てくれた方があり馬場千恵子議員と相談、子供さんが正規職員から派遣にかわり、仕事を掛け持ちしたことで所得が増え、住民税の追徴を払ったら国保料があがって、このままでは支払えなくなるというもの。 世帯分離したほうがいいのかどうかということでした。ちょうど税金に詳しい方が来ていてアドバイスを受けました。 1、世帯分離すると国保の世帯割が倍になりますが、親が今年から70歳で医療費が3割から1割に変更されます。ただし息子の所得を合算していくと現役なみとみなされて3割変わらずになること。分けたほうがトータルで保険料も安く抑えられるのではないかと、役場に相談することになりました。</p> <p>町営住宅の増築の件。 前回相談されて返事を聞きにきました。増築は認めるが退去するときはは元通りにすること。を伝えました。</p> <p>グリーンニューデールの補助金問題について。</p> <p>選対会議</p> <p>新しいパソコンが届きました。これで新しい機種の方のメールも開くことができます。 本当に長い間お世話になった青木太さんが、病気により引退することになりました。機械がまったく苦手だった私に、これからはパソコンの時代だと使い方を指導していただき、なんとか使えるようになっていくのは青木さんのおかげです。言い尽くせないほどのご支援を頂き、今の私の活動があることを感じております。熱い期待に沿えるようにがんばらなくてはと思います。</p> <p>夫今井豊の詩集「1枚の写真」を出版社から詩人の方々に送っていただいた中に、上牧町在住の熊井三郎さんがおりました。熊井さんからご自分の詩集を送っていただきました。その中に夫の詩集のコメントをのせてくださっています。フクシマという詩を奥さんが書き写して朗読されているとか。 最後に私が書いた2人3脚という一文をとでも評価してくれていました。ありがたいことです。</p>	
1/25	水 ☀️	<p>五位堂駅前早朝宣伝、八尾議員と。もって行ったピラが全てなくなりました。国会が始まり国民の関心が少し高まってきているようです。各派代表者会議 議員の日当と交通費の見直しが議論されました。現在は1日3500円に交通費が支給。議会を1日開くと60万円以上の費用弁償がかかります。共産党は全廃を主張しましたが、日当を廃止して交通費は国家公務員給与基準を用いて1キロ37円、で行くことになりました。4月から実施。1回の議会が6万円に、10分の1になりました。</p> <p>県の理事者の政策検討の懇談会がもたれています。関心のある課題を注意深く見ておかなければいけません。議会に対して連絡をするように申し入れてほしいと意見を述べました。他の議員からもそれはいいことだということでも申し入れることになりました。</p> <p>議会運営委員会 2月28日から3月議会が開会です。</p> <p>政策検討委員会を中心になって自然エネルギー、小水力発電問題で学習会が開かれました。盛況でした。奈良県で具体的に取り入れる可能性が大いに感じました</p> <p>生活相談 医療費について</p> <p>生活相談 離婚のときの財産問題について</p> <p>県が企画した講演会「魅惑のなら」に参加。JR西日本の社長さんの講演でした。観光についていろいろ示唆に富むお話を聞かせていた</p>	

		<p>きました。これまではただ行って見て帰るという観光が中心でしたが今では体験型観光が人気です。東大阪のものづくり体験観光が学生に人気で、町工場のおっちゃんが一生涯懸命説明してくれる姿に学生が感動し、学生のお礼の言葉におっちゃんが泣き出すという感動があるそうです。JTB交流文化賞を受賞。いま修学旅行はわざわざそこをルートに入れて組まれているそうです。</p> <p>観光産業は23.6兆円とかなりの位置を占めています。交流の力は安全で平和な社会の実現に貢献するという説明になるほどと思いました。奈良県は面白い素材がたくさんありもっと奈良を光らせる取り組みが必要だと感じました。</p> <p>県議団会議、女性の広場の編集長藤田さんが控室に来てくれました。実家が香芝ということで以前私がお母さんのところを尋ねて言った事があるそうです。奈良の県議員産に会うなら今井さんに会えるだろうといわれてきたとの事。覚えていただいていたともうれしく思いました。</p>	
1/24	火	<p>新入党員教育</p> <p>日記万葉プロジェクト問題で懇談会 本物の中に中道は無い。本物を求めることは賛成、史実をどう伝えていくのか。浜田先生らがやっている古代大和を歩く企画が好評。庶民の自線のストーリー性が共感を呼んでいる。 神話などの扱いについても</p>	
1/23	月	<p>広陵支部会議</p> <p>中中和地区議員団会議 各議会で皆さん苦労されています。学校給食の地産地消の取り組みを進めていこうということになりました。</p> <p>地区と議員団の新年会 とても盛り上がり元気の出る新年会になりました。 市町村議員では奈良県で日本共産党は29自治体64人でトップ。公明は17自治体51人、自民は5自治体9人、民主は15自治体に25人です、県では自民が20人、民主が8人、共産党5人、公明 3人、と第3党です。 草の根の力で国の政治を変えていく年に。</p> <p>生活相談 離婚の際の財産分与について</p>	
1/22	日	<p>藤本みやこさんからエコー丸真美で消費税増税反対の宣伝をするからと連絡があり11時から12時まで参加しました。 いま話題になっているだけに反応があり1時間で60人の方が署名してくれました。わしは賛成とって前を通って行く方もいましたがどこに問題があるのか訴えました。 知り合いの方もいて、みっちゃん顔見たら書かんわけにはいかんなどと協力していただきました。後援会の方の着ていただき7人で宣伝。 みんなでやると元気が出ます。</p> <p>明日の葛城を考える会の主催で「ほんまかいな原発」のビデオを見る会に参加しました。なかなか良く出来ていて原発問題を一般に感覚から疑問を出せて専門家に語らせています。ユタカな映像も一緒にでもっとあちこちに普及してほしい内容です。子ずれの若いお母さんが目立ちました。</p> <p>入党していただいた方に綱領と規約を届けてきました。</p>	
1/21	土	<p>香芝の池田栄子さんと知人に新聞を薦めに行きましたが留守。残念でした。</p> <p>新春の集い斑鳩ホールで開かれました 大ホールほぼ満席。 バイオリンとチェロの演奏。 広陵町の山田美津代議員、八尾春雄議員の決意表明が行われ、豆だよしのりさんの挨拶、穀田恵二国会対策委員長の演説でした。 入党コーナーにおりましたが組合運動をやってきた方が入ってくれました。</p> <p>夜は広陵後援会の新年会。70人94歳から1歳まで幅広い人が参加していただきました。町議選の勝利目指してがんばろうと決意の場になりました。ひさを交えて話をすると、派遣の仕事がいつ首になるかわからない。生活保護を受けるようになったらとてもやっていけない。自分の身分を証明するものが無い。中学校のお弁当を作るのに毎朝4時におきている。など暮らしの不安をいっぱい聞かせていただきました。</p> <p>コーラスの練習に参加</p>	
1/20	金	<p>就活と学びの集いのピラを五位堂駅前で、青年向けに配布。豆田よしのり3区予定候補、向川、沢田ようこ高田市議員。池田栄子香芝市議員、八尾春雄広陵町議、今井でぎやかでした。 若い人がピラを受け取ってくれました</p> <p>県議団会議 県庁へ 今年から資本論を読むの学習を県議団で始めています。第1巻が半分過ぎました。わからないなりに読み進むと面白いものです。今日は商品と労働の2つの価値を勉強しました。 被災地に調査に入る計画を立てました</p> <p>食肉流通センターあり方検討会第4回目が猿沢荘でひらかれて傍聴しました。県の提案として現在施設管理の機能しかもっていない会社が増畜部門まで引き受ける形にして、食肉会社がやっていた増畜と、せりなどの流通分けて流通センターという市場機能はなくするというものです。 以下出た意見です。 もっと消費者の意見を聞くべきという声が出ていました。消費者にとって大和牛も、大和ポークもなじみが無く、生産量が少ないため他府県の市場に出しても特にそれがまともなまられているというほどのブランドにもならない。 今後の奈良県の畜産を考えたときに後継者問題など展望が出てくる状況でもない 63年に永久に自家割り続けるとの約束が取り交わされている。消費者にとってはどこで増畜されようが関係ない。民間は不衛生で公的施設なら安全ということはおかしい。どこであろうと安全でなくてはならない。もっと大和牛に市場のニーズがあればそれに合わせて増畜は付随してくる。全国では民間が市場に出す必要から、自ら屠場を持っているところもある。 畜産農家がある以上屠場は必要。規模に見合ったものにすればよい。増畜部門を後者にすれば透明性は確保できる。 ブランド化すればそれで消費に繋がるかという吉野すぎはブランドでも。繋がっていない。1時2次3時産業を合わせて6次産業が必要。などです。3月に5回目を行う予定です。今回は傍聴がいつもより多く、私の横には建設業界の方が来ていました。</p> <p>生活相談 農地転用の問題で問い合わせにきました。</p> <p>野田川村北俣地区の区長さんに懇談会の申し入れ。仮設住宅の集会場を貸していただくことになりました。快く承知していただきました。画期的なことです。</p>	
1/19	木	<p>北葛城郡の出初式河合町の総合グラウンドで行われました。 小雨が降り消防団の方が寒い中雨が降って大変でした。</p> <p>生活相談 労働相談、奈芳連を紹介しました。ひとりでも加入できる労働組合に入って会社に要望を出すことになりました。最初、不安そうに相談されてきたときと違って元気な声でした。</p> <p>女性の会議 生活相談 生活保護の緊急生活繋ぎ資金の件、ホームレス状態が続いていた人で所得証明などが発行されると事が無くその代わりに本人の申立書を認めても言いということになりました。</p> <p>原発をなくす中中和連絡会 原発なくせの意見書ポスターに取り組みます。1口500円で呼びかけます。たくさんの方のご協力をお願いいたします。</p> <p>広陵民報原稿</p> <p>全国都道府県議長会から税と社会保障の一体改革について各議会の意見が求められてきておりそのアンが送られてきました。内容は引き上げを前提に地方消費税を検討するもので、増税前提のものには回答できませんと返事しておきました。</p>	
1/18	水	<p>五位堂駅前早朝宣伝 八尾議員、山田議員と ピラまきの支援もあって今日はたくさんピラを受け取ってくれました</p> <p>広陵町統一選対会議</p>	

		<p>生活相談 孤独死に取り組んでおられる方が、何とかしたいと思いインターネットで検索していたら私のホームページであったとのことで来てくれました。一番弱い人々に心を寄せて、何か役に立ちたいという情熱を持っていて、共産党に入党を勧めたらすぐに入ってくれました。共産党の政策もよく勉強してプリントアウトした政策に赤線を引いて持ってこられました。</p> <p>生活相談 労働問題で葛城労働基準監督署に同行。大阪の職場のため手続きは大阪の監督署になるということですがよく話を聞いてくれて適切なアドバイスをいただきました。</p>	
1/17	火	<p>佐味田川駅早朝宣伝 馬場議員 支部の方と</p> <p>奈良市西部公民館で開かれた地産地消の学校給食を考える会に参加しました。生産者、行政の関係者、お母さん、調理員の非正規雇用、地球温暖化問題を考えている人、議員、若手の農業者で自然農法を始めている人、原発問題に関心のある人、いろいろな対場の人に参加し、有意義な会でした。</p> <p>「給食の残渣を堆肥化してエネルギーに買え地域の循環をしてはどうか」と環境の対場のは右舷があると「残渣にこだわるとどうしてもしように行われるメニューになってしまふ。それも問題」「野押しではいけない」と原発で放射線を吸収しやすい食材など親が食べないように行っている子供に強制させることになるのではないかと牛乳をご飯と一緒に食べるのは日本人の食事にあわない」「牛乳を入れるのはカルシウムを補うため。国の政策で補助金が出ている。お弁当に牛乳だけ出して給食という扱いになっている」「春先のお茶はカルシウムをたくさん含んでいる。牛乳に変わるほかの食材も考える必要があるのではないかと」「給食の材料は一度に大量の野菜が必要。もっとメニューの分散化が出来ないのか」「それは可能」「学校給食でたまねぎは地元で出来ないうことは呼びかければ出来るのではないかと」などなど</p> <p>私は奈良県の学校給食を全ての小中学校で実施した場合材料費だけでも50億円になる。それが地元でまかなえれば仕事お越しや就労の場の確保も出来る」と発言しました。この取り組みは食という生きる原点を通じて地域と子供を育てるすばらしい運動だと思います。野菜たっぷりの炊き込みご飯と豚汁のお昼をいただきました。広陵町の給食を考えているお母さんも参加して交流させていただきました。</p> <p>生活相談 生活保護の申請中の繋ぎ資金、緊急小口融資について 生活相談 労働問題について 生活相談 農地の転用問題について</p> <p>河合診療所友の会新年会 みんなでバイキングを食べに行ってきました</p> <p>広陵後援会新春の集いの挨拶原稿 上牧民報の写真</p>	
1/16	月	<p>●王寺駅早朝宣伝 幡野美智子議員と行いました。3人の青年が訴えを聞きながらまいていたピラをまかせてくださいといいにきました。ピラを渡すと今まで受け取ったことに無いような若い女性などがピラを手にしてやります。一見茶髪でやんちゃな感じの青年でしたが、むっちゃ面白い、また手伝わしてくださいと書いてくれました。</p> <p>●野迫川の避難所の区長さんから昨年お礼状をいただいていたので手紙を送りました。</p> <p>生活相談 会社で上司とトラブル。暴力行為などを受け、もう会社の処分は決まっているからと首切りされようとしているの事。非正規で1年契約かと思っていましたが、毎月契約だからといわれたそうです。しかし最初に務めたときにまったく契約内容など説明も無かったそうです。労働基準監督署を紹介しました。ただし働きにくくなることも十分考えられます。それでも不当なやり方は許せないという思いがあればがんばってくださいと励ました。やめてもいいが65歳まで仕事をしないと生活が出来ませんと切実です。組合はありますが非正規には声もかからないとの事。労働相談では、契約内容を知らされていないという相談が結構あります。改善が必要です。</p>	 <p>娘からお年賀の手作りケーキとクッキーが届きました</p>
1/15	日	<p>●1日県党会議でした。色々な代議員の発言がありました。</p> <p>●その中でも今の選挙制度の問題、比例定数を80議席削減するやり方の問題点を訴えた発言が今の時代のごまかしの本質を見抜く大事な意見だったと思います。</p> <p>1994年に小選挙区比例代表制度が始まりました。当時共産党は国会で2桁の議席を持っていましたが、2大政党に有利な選挙制度によって今日では衆議院で9議席です。</p> <p>この導入のきっかけはリクルート事件や、佐川急便事件と政治家と大企業との汚職腐敗による金権腐敗政治に国民の政治不信が広がりました。自民党政治に愛想を尽かした国民は日本新党に期待して非自民の細川政権が誕生します。</p> <p>佐川急便から2億円もらっていた事がわかってすぐに政権交代になりましたが短期間にやった事が小選挙区比例代表制度の導入と、政党助成金です。</p> <p>いま、民主自民で、6割を超えています。比例80議席削減すると同じ得票で9割を超えます。民主党単独でも国会で3分の2以上を得る事が出来、憲法改正が1党だけで可能になります。</p> <p>現在消費税導入とセットで議員削減を出しており、まず議員自ら身を切れという国民の声を後押しに進めていくとんでもないやり方です。国会議員は世界と比べて1番少ないのが日本です。人口10万人に対してスウェーデンでは38、4人に対して日本は3、7人。アメリカが1、4人。アメリカは連邦制度で州政府の議員を入れると日本より多くなります。</p> <p>政党助成金制度があるのは世界で10カ国だけ。年間320億円は世界でダントツのトップ。2位のドイツの2、17倍です。本当に身を削るなら80議席削減しても56億円、320億円削減れば457人分の国会議員削減と同じです。</p> <p>参議院では1票の格差をなくすために小選挙区制廃全廃も検討されています。</p> <p>比例定数削減は6割も国民の声を切り捨てる制度で日本が民主国家でなくなってしまう。</p> <p>これが大増税と社会保障の切捨てとセットで進められようとしています。</p> <p>日本共産党の真価が問われるがんばり時です。</p> <p>●これまで人に迷惑ばかりかけてきた青年が党に入って震災や台風のボランティアに行き、ありがとうといってもらえるようになった喜びや、いろいろな人の相談にのるようになって人生が変わったという発言はとても感動的でした</p>	
1/14	土	<p>●コーラス初練習と、新年会</p> <p>●上牧民報の原稿の訂正</p> <p>生活相談 香芝にいたころの方から、友人の姉妹が一人暮らしでマンションに住んでいる。だんだん体も弱ってきて姉妹に皆任せるといわれているが施設のことなどに相談したらいいのかのこと。土庫病院にかかっているとの事で、ふれあい在宅介護支援センターを紹介しておきました。</p> <p>介護保険に関しては、本当に多くの方が制度を良く知らないことを実感します。</p> <p>●王寺町日本共産党後援会新年会</p>	 <p>玄関に飾っていません。皆懐かしそうです</p>
1/13	金	<p>●上牧町石丸典子議員と訪問。新しく出来たデイサービスセンター元気に行ってきました。桜ヶ丘の和風の喫茶店でしたがしばらく閉鎖していた場所。ここをそのまま使って施設にしています。利用される方も喫茶店感覚で気軽に利用できます。いま在宅が大切になってきています。ヘルパーさんなどに講習を受けさせて、医療的な吸引などが出来るように改正されました。お話を伺うと講習会のときは人形を使ってやるそうです。しかしそれを受けただけだと実際に実際の場面で使えるかとなると話は別。もっと講習会などたくさん開いて大勢の人が受けられるようにしてほしいと要望をいただきました。</p> <p>●リハビリほっかつの上牧作業所を訪問。いま論議されている総合福祉法の内容を速く知らせてほしい。特に従来は利用者の方の1ヶ月分の利用料が入っていたが今は体心とその分がなくなるので大変。作業も昨年は不況の影響で仕事が同時に2箇所途絶えた。平群町では図書館の本の整理など作業所に仕事を回している。もっと雇用の場を確保してほしいということでした。今後高齢化がもっとすすみ地域に根ざした身近な施設が求められていますが小さい規模では大変やりにくい制度であることを感じました。</p> <p>●昨日メールで相談をいただいた方を訪問。ずっと共産党を応援してくれていたそうです。日曜版の読者になってくれました。もう1件訪問、ちょうど内閣改造をテレビでやっているところでした。私が行く、今井さんの名前が出てこないか見ていましたと冗談を言うてくれました。新春の集いのお知らせ。日曜版の宣伝紙を渡してきました。</p> <p>●王寺民報の原稿</p> <p>●葛城北民商の支部と統一行動。2件訪問。新聞は読まないということでしたが5000円のカンパをいただきました。もう1件は久しぶりに行かせていただきましたがとても歓迎してくれました。</p>	 <p>喫茶店がデイサービスセンターになりました元気で</p>
1/12	木	<p>●寒波到来でとても寒い1日でした。県議会議で県庁へ</p>	

		<ul style="list-style-type: none"> ●赤旗の読者会。気になるニュースでは、「郵便局員の方が年賀状の販売にノルマが着せられ激安チケットのところなどに安く売られていたが、そんなことはおかしい。」「年金が遅く支給されるようになる」と困る。」「夫婦共に国民年金。これではやっていけないようになるのか。」「など税と社会保障の一体改革に関心が寄せられていました。お抹茶と、お団子で楽しいひと時を過ごしました。 ●広陵町選対会議。3月27日告示、4月1日投票で行われます。候補者リーフなど打ち合わせ。 	
1/11	水 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●今日から切り替えモードです。と思いつつ早朝宣伝は起きられずバス。 ●新婚人親子リズムの新年会。1人1品。あるものを炊いてもっていきました。すごい馳走が並んでレシピもしっかり教えていただき女性のパワーはすごいと実感。子供たちも広い部屋で大喜び。若いお母さんも子供を遊ばせながら他のお母さんと交流したり年配の会員さんからレシピや子育てのアドバイスなど。若いお母さんの中に習字の先生がいて今度はお習字を教えてもらうことになりました。 ●地区常任会議 ●生活相談、山村議員と一緒に聞かせていただきました。 ●地区委員会総会 それぞれの参加者から新年に当たっての決意が語られました。 	
1/10	火 ☀️	朝9時30分到着。無事つきました。	
1/9	月 ☀️	パリの空港から一路大阪に。	
1/8	日 ☀️	<p>朝からノートルダム寺院へ。日曜日はミサが行われていました。でもいっぱいの人ではありません。若者が教会に行かなくなっているようです。賛美歌の歌声が荘厳な石造りの礼拝堂に響き渡りなんともいえない美しい歌声でした。日本人の観光ガイドさんが案内してくれました。パリで永住権を持っているそうです。来たころは社会党のミッテラン政権で外国人を受け入れる政策でしたがその後は排除政策に変わったため、いまは永住権がなかなか取れなくなっているそうです。オペラ座のところで解散。自由行動で、パリの街を歩くことにしました。ルーブル美術館、毎日1万点見ても1ヶ月かかるそうです。とりえずモノリザと、ミロのビーナスは見ました。天上も美しい絵があり首がくたべれます。</p> <p>パリのおすしはおいしいと留学生の人に教えてもらいおすし屋さんに行ってきました。ねたが冷凍ではないので新鮮です。味噌汁に、サラダ、握り12貫で12ユーロ。まあまあです。</p> <p>凱旋門に向かってシャンゼリゼ通りを歩きました。通り沿いには世界中の有名なお店が並んでいます。日本はトヨタだけ。螺旋階段を上って凱旋門の上からパリの街を見ました。放射線状に道があり、どこも石造りの美しい町並みです。向かいのシャンゼリゼ通りを歩いてエッフェル塔に。足が棒になってきましたが、ここま来たからってペンまで上ろうと並んで順番待ち。夜景がすばらしかったです。今年は電力問題があり夜のライトアップに発光ダイオードが使われていて青い灯が目立ちました。美しい夜景が原発で支えられているかと思うと複雑です。</p> <p>パリは世界中のファッション、が集まってくる街です。トヨタのショップに行ったら日本には無い斬新なデザインの車がありました。同じ通りに韓国の車のお店がありそこも見てきました。車の常識を打ち破る斬新なデザインです。日本はまだ固定概念に縛られているような感じを受けました。</p>	
1/7	土 ☀️	<p>シャトルへ シャトル大聖堂を見学。ツアーの添乗員さんはいますがフランスは観光ガイドは現地の観光ガイドがいなくて勝手にしたら罰金がかかります。窮屈ですがそのようにして働く人の労働が守られています。パリのステンドグラスと呼ばれている美しい窓ガラスを見る事が出来ました。市場が並んでいて、ほとんどアフリカ系の黒人の人たちがでした。何でもそろいます。</p> <p>屋敷は各自。おいしそうなお店があちこちにあり。長いフランスパンに野菜やハムチーズなどはさんだサンドウィッチ。ボンジュールと笑顔で、ほしいパンを指差して目的達成です。カフェ、ミルク、ラージで温かいコーヒーも。最後は迷うほどたくさんのおいしそうなお店のなかから、オレンジタルト。娘さんと、お母さんがやっている小さなお店でした。</p> <p>集合時間になっても年配のごカップルが帰ってきません。みんなで10分間手分けて探して、やっと見つかりました。公衆トイレに入ろうとしたらホームレスの人に大きな声で怒鳴られてびっくり。いつもそこにいるそうです。高速道路でパリに入りましたが、防音壁が全て木で作られていました。パリオペラ座の隣にあるデパートで買い物タイム。日曜日はどこもお店が閉まっているので、土曜日はパリの人の買い物の日ということですが、いままでは三越や高島屋があったそうですが全て撤退。こんなところにも日本経済のかけりを感じます。夕食はホテルで。フランスパンはおいしいのですが、後は飽きてきました。ビジネスホテルのようなところでしたが、ここで2泊です。19区。公害で治安があまりよくないようです。</p>	
1/6	金 ☀️	<p>ルーアン大聖堂を見学。古い建物はどこも修復作業が行われています。観光客のために前面修復でなく順番にしているとか。ここはジャンヌダルクが処刑されたところ。広場に市場が並んでいて、日本の温州ミカンのようなオレンジを買いました。量り売り6つで0.67ユーロ。お肉屋さんのガラスケースにはウサギの肉が並んでいました。建物は木造の3階建て。箱のようなものを重ねて建てて行くそうです。1階より2階、2階より3階が少しずつ前に出ていました。一番いきたかったモンサンミッシェルへ。世界遺産です。岩山を修道院に400年かけて作ったそうです。ゴシック様式とロマネスク様式が一度に見る事が出来ます。と満潮時には駐車場が水でなくなってしまうとか。対岸から出来ている道路をバスで渡りましたが、この道路によって汐の流れが変わり、泥が堆積して問題になりこの道路は今年でなくなってしまうそうですこの後はモノレールでわたるようになるそうですが、どこでも世界遺産を守ることは大変なようです。</p> <p>ここはブルーールおばさんのオムレツが有名。1つの卵をあわ立ててふわふわのオムレツが出てきました。あまりおいしいというものではありません。フランス料理というイメージとは程遠いフライドポテトが大きなお皿に半分くらい盛り付けられていて。。。日本で食べるフランス料理のほうがずっとおいしいと思います。最後のデザートは大きなアップルパイ。そんなにたくさん食べられるものではありません。</p> <p>昔は囚人がここに集められていて棟のうえに大きな歯車がありそこで6人でハツカネズミのように歯車をまわして、食料や必要なものを下から上に引き上げたそうです。1回の重さは2トン。相当です。いまはここに26人が住んでいませんが観光で成り立っている島です。対岸のホテルに泊まりました。夜真っ暗な道を蛍光線のついたジャケットを着てモンサンミッシェルまで行ってきました。ライトアップされていてとても美しくまだクリスマスのイルミネーションが残っていていっそう輝いていました。</p>	

			 
1/5	木	<ul style="list-style-type: none"> ●プライベートでフランスに行ってきました。飛行機で12時間、機内で、イギリスに交換留学で発達途上の経済学を勉強している日本人留学生の方と一緒に。空港からバスで約2時間、この日は泊まるだけです。ルーアンという田舎町で泊まりましたが、農業国を実感させる風景です。ホテルは薪ストーブで、管内はその熱で暖房にしていました。久しぶりに綿のふかふかのふとん。小さな部屋でしたがきちんと絵画がかけてあり、カーテンとクッションベッドカバーなど綺麗な明るいオレンジの居心地のいい部屋でした。 	
1/4	水	<ul style="list-style-type: none"> ●今朝は県庁の初出勤。がんばって着物を着てみました。世の中閉塞感といっていますが、こちらまで一緒にふさぎこむ必要はありません。とにかく元気あるながんばってるなというこちらの思いが届けばよいと思います。 ●初めての県議団会議。不破さんの資本論を読む を学習。 ●新春旗開き、志位さんのメッセージをききました。危機と希望が交差する日本共産党のがんばりどころの情勢とはうまい表現です。中南和地区の代表としてご挨拶をさせていただきました。「成功しないのは、成功する前にあきらめてしまうからだ」と年末に感心した言葉を紹介。日本共産党はあきらめないところに値打ちがあるのだと思います。一寸先は闇というけれど、5寸先は展望が開ける時代が来ているのではないのでしょうか。広陵町の選挙が今年です。共産党はいまや排除したくても出来ないところに来ていて現実政治を動かしています。この年奈良県から日本の政治を変える年になるようがんばりますと決意を表明しました ●広陵町に新年の挨拶。3役が不在でしたが総務部長さんご挨拶してきました。 ●保育園にまだいけない孫のために生駒のご両親が子守に来てくれていました。ありがたいことです。夕食をみんなで囲みにぎやかでした。 	 今井、山村、小林宮本、太田 5人勢ぞろいです  今日から初出勤
1/3	火	<ul style="list-style-type: none"> ●お正月も今日で終わりです。体調がもうひとつだったおかげで、今回は無理せずゆっくり過ごすことが出来ました。 ●当麻で共産党の後援会長をしていただいたMさんがお亡くなりになりました。65歳です。本当に長い間支えてくださいました。私が選挙で落ちてばかりの頃、いつも励まして応援していただきました。がんという病になって、土庫病院の稲次直樹先生が、がんの患者がこんなにいるのに何も支援が無いのはおかしい。患者さんに集まってもらって話を聞いて政治の場で取り上げてほしいといわれて、数人の患者さんが集まってくれました。そのときにも来て頂いてご自分の病気だけでも大変なのに色々アドバイスをいただきました。県議会でがん対策基本条例を議員提案で作ったときもこのような多くの方々の陰の力があつたからだと思えます。お通夜に参列させていただきました。心からご冥福をお祈りいたします。 ●よる親戚の訪問がありました。孫たちはお客さんが大好きです。お年玉をもらって大喜びでした。今夜はおせちも飽きてきておでんをいっぱい炊きました。 	 仮設住宅前の野迫川北侯の住民の皆さんです
1/2	月	<ul style="list-style-type: none"> ●一番ご馳走を食べてごろごろ過ごす時期に、幸いにも、ロタでおなかをこわして、いまままでダイエットできなかったものが一度にダイエットできました。娘いわく、きょうちゃんのお年玉とか。それにしては強烈でしたが、体調も回復しました。 ●事務所に迎春の手書きポスターを張り出しに行ってきました ●龍田大社に初詣。ちよとど屋敷ですいていた帰るころには人が増えていました。元旦の新聞をゆっくり読みました。各首長さんの挨拶がそれぞれの町の特徴が出ていて面白かったです。王寺町の郷土料理のレシピがでていました。一度試しに作ってみようと思います。 ●おせち料理もそろそろ飽きてきて、鯛のみをほぐして、そぼろにし、酒としょうゆゴマと細かくしたのりをまぶしてふりかけを作りました。好評でした。 	 おせちの残りをいっぱい煮込んだお雑煮
2012 1/1	日	<ul style="list-style-type: none"> ●王寺駅で元旦宣伝を行いました。豆田よしのり3区予定候補、上牧町、東議員、石丸典子議員、王寺町小山郁子議員と行いました。西友前でしたが、駅のホームから応援していただく人が見えました。いよいよ今年は日本の進むべき道が問われる年。奈良県から日本を変えたいとの意気込みでがんばりたいと思います。正月特集の番組で日本の針路をしていました。エネルギーの地産地消、地域の時代、中小企業のものづくり、岡山県真庭市の林業の取り組み。私が奈良県でやりたいと思っている方向が間違っていないと感じました。 ●お年玉を孫にやりました。ハル君は貯めておくタイプ。チナッチャンは使うタイプです。そんなためてどうするのと聞いたら、困ったときに使うといっていました。 	 王寺駅前元旦宣伝 豆田、今井、東、石丸です。
12/31	土	<ul style="list-style-type: none"> ●迎春の家の前にはるポスターを作りました。野迫川からの写真がとても素敵で仮設住宅前の写真を使わせていただきました ●やはりロタのようで、娘のところもわが家みんなダウンです ●食べ物を見たくないという信じられない事がおきました。ポカリスエットと梅干のおかゆでなんとか来てました ●今年はおせちはやめようと思っていたのですが長年の習慣でおせちを作らないと年が越せないような気がします。孫たちはもうけろりとしていました。 ●色々な事があつた1年でしたが来年は良い年にしたいもの。全县で赤旗新聞が前進できて新年を迎えられることになりましたまたがんばります。 	
12/30	金	<ul style="list-style-type: none"> ●赤旗の集金、友の会カレンダーの配布 ●日曜版が2部増えました ●おなかの調子が良くありません、孫のロタウィルスをもたらしたような気がします ●黒豆を炊きました 	
12/29	木	<ul style="list-style-type: none"> ●とても暖かな日でした。 ●広陵町で行動。午前は八尾議員と訪問。午後は山田美津代議員と回って赤旗6部が増えました。 ●来年は4月1日投票で広陵町町議会議員選挙です。2人そろって2期目の挑戦となります。定数14に多数乱立の見込みです。 ●野迫川村北股地区の中本区長さんから仮設住宅の被災者の方全員で、仮設住宅前で取った写真と、ご支援ありがとうございました。仮設住宅への入居が完了し、皆元気ががんばっていますというお礼状が届きました。 ●葬儀に参列 お一人暮らしをされていました。お元気なころはいつも応援いただきました。心からご冥福をお祈りいたします。 ●年末のお買い物、地元のお八百屋さんで毎年御節の材料を買いに行っています。TPPが話題に。出来るだけ地元のものを置くようにしていますといっていました。大宇陀のごぼうなども置いています。93歳になるおばあちゃんも私の声を聞いて奥から出てきてくれました。デイサービスに行ってますがお元氣そうでした 	
12/28	水		

		<ul style="list-style-type: none"> ●リサイクルごみの最終日、家中のものを集めて出しました。庭のお掃除。 ●今月で赤旗中止のところに訪問。継続をお願いいたしました。選挙で支援していただいたところに赤旗のお勧め。ご主人に相談しますとの事です。 ●生活相談 土庫病院の稲次医師から、福島から被災され県内の公営住宅に入っているが奈良県は1年だけ家賃が無料。炊く県では2年は無料にしてもらっている。もうすぐでなければいけないと思うと心配。との事。何とかしてあげてほしいと連絡をいただきました。県に問い合わせ、県営住宅では2年間に延期の予定、各公営住宅にも通知をするので決めるのはそれぞれだが横並びの公算が大きいとの事。早速地元の市会議員に連絡をして市に働き変えてもらうことになりました。ご本人にも連絡。とても喜んでいただきました。 ●3役会議 ●常任会議 ●新聞の集金 ●共産党に入党お誘い、光栄なことですといってくださいましたが、ずっと応援します。変わりませんといってくださいましたが入党にはいたりませんでした。 	
12/27	火	<ul style="list-style-type: none"> ●入党のお勧めをしようと思っていた方が仕事になってしまいました。またの機会にします。 ●中南和地区女性議員の忘年会。ご馳走とおしゃべりで日ごろのストレスを発散。プレゼント交換ではほしかった拡大レンズが当たりました。議会のこと家族のこと、いろんなことをいっぱい抱えて日ごろがんばっています。アルコール抜きのお食事会ですが楽しいひと時でした。 ●広陵町議会選挙対策会議 ●テープ原稿作成と吹き込み。4中総をどうわかりやすく伝えるか苦労しましたが納得できる内容に仕上がりました。 ●桜井の廃棄物監視センターより依頼していた家電の無料回収問題で、法的には問題が無いが、解体が行われたら問題になるので連絡をくださいとのことでした。リサイクル法でテレビなどお金を払わないと回収してもらえないことになっていますがどうなっているのでしょうか。 ●警察の担当者から検察に送られた事案の結果については検察庁の被害者ホットライン0742-27-6861に直接問い合わせてくださいとのことでした ●河合診療所友の会世話人会 ニュースの発想作業をお手伝い 	
12/26	月	<ul style="list-style-type: none"> ●よく冷え込みました ●閣議決定で大滝ダム建設費22億円が盛り込まれたとの事で、県の担当課に問い合わせましたが最後の周辺整備ではないかということでした。12月議会で台風12号の傷跡も残っているのにダムの試験たんすいは問題ではないかと織り上げました。何に使う22億なのか不明です。このうち14億9400万円が国費、残りは奈良県、和歌山県、関西電力が負担になります。台風の関連なら国が行うべきで県に負担させるものでは有りません。国政事務所に調査を依頼しました。 ●大和の里、見学。河合町にオープンした特養ホームを見学させていただきました。久しぶりの特養です。全室個室、ユニット方式です。50床の部屋で、ショートが10床、デイサービスも始まりました。現在30名が入居。すでに200人が順番待ちとの事でした。 ●生活相談 日程調整 ●八尾議員と、公共交通問題のアンケートのお願いに行ってきました。広陵町の6400人の65歳以上の中から13人に一人500人を選んで訪問しました。公共交通はどことも関心が高く、断られたところもありますが、皆さん好意的に受け取っていただきました。寒い日だったので2回休憩を取って1時から6時まで地元を回らせていただきました。 ●大学の後輩から連絡をもらいました。奥さんが播磨町の議員を3期やって今年交代されたそうです。中学校給食の視察に先月広陵町議員団と行ってきたところでした。実現のためにがんばられたのが後輩の奥さんだったとは。世の中狭いものですね。 ●葬儀参列 年末急にお亡くなりになりました。心からご冥福をお祈りいたします。 	
12/25	日	<ul style="list-style-type: none"> ●4中総学習会、8人。日ごろ会議に出られない方が参加して学習しました。TPPに参加しても、4年間は内容を秘密にしておくことなど講師の説明を受けて、「エーそんなことほとんど知られていないよ」「学習会は面白い。また参加したい。」「大阪市民なら、橋本さんに入れていた。なんか変えてくれそう。よくわからないけど。」と充実した取り組みでした。 ●4中総学習会、3名。「これ以上年減減らされたらかなわん。」「介護保険、年金からなぜ引くようになったのか。」と暮らしの実感から意見が出ていました。知は力。です。 ●広陵支部から、赤旗新聞の集金配達者の方にご協力ありがとうございました。和菓子3つ。こんなことは初めてでした。 	 <p>支部から配達、集金ご苦労様のプレゼントをいただきました</p>
12/24	土	<ul style="list-style-type: none"> ●ホームページ、日記の整理 ●年賀状。宛名印刷していたのが故障して今年は手書きです。一人一人の顔を思い浮かべて、一言添え書きして書くのも大変ですが、いいものです。 ●広陵町政策会議 ●我が家のクリスマス。娘の料理に孫たちは大喜びでした。 	
12/23	金	<ul style="list-style-type: none"> ●静岡で平和運動を行っているおじを訪ね詩集を届けてきました。沖縄の平和集会に行ってきたそうです。昨日も「89歳の人にちひろカレンダーを歩いて届けにいってきたら、自分より1歳年下なのに寝込んでいた。」といっていました。「このままだったら戦争になりそうじゃって居れんでね。」といっていました。 ●お墓参りで孫たちも少し神妙な顔をしていましたが、そのうちに水をお墓にかけ出すと、〇〇ちゃんは3回かけた、とか〇〇は2回しかかけてない。とかにぎやかです。お墓はいとこがいつもお掃除やお花などしてくれて本当に助かります。かわいい孫たちのお参りで両親も喜んでくれていると思います。 ●母の実家に行って90歳になるおじさんと一緒に写真を撮りました。昔遊んだ川は川原がほとんどなくなっていますが、水は透き通っていてとても綺麗でした。いとこがお屋もご馳走を用意してくれました。私が帰ってくることで他のいともきてくれて楽しいひと時を過ごしました。「年金暮らしのいとは、なぜ介護保険や医療費などどんどん引かれるのかやあ。もっと議員とか減らしたらいいのに」と率直な疑問を投げかけてきました。政党助成金をなくせば議員400人減らしたと同じくらいの費用が出る。共産党はもっていない。今の比例定数80人を減らすという案だったら、共産党は半分以下になってしまい結局大きいところが得をするやり方は変わらない。など小集会に。もっと共産党ががんばってとエールを送ってもらいました。親がいなくなるとふるさは遠くなりますが、娘や孫たちもとても気に入って、夏になったら網を持って魚釣りに行くと言っていました。 ●今日のTPP反対集会が350人で大成功だったようです。トラクターでのデモ行進は奈良県史上初。心意気を感じます 	
12/22	木	<ul style="list-style-type: none"> ●生活相談 2件 ●老人ホームの入所問題 ●警察の対応について ●TPP反対集会の県会議員への呼びかけ、賛同をお願いしていた議員さんから、反対の立場です、名前を使ってもらって結構ですとのお返事をいただきました。 ●医師会副会長さんからメッセージの連絡をいただきました 	

		<ul style="list-style-type: none"> ●母の墓参りで孫4人と次女夫婦で静岡に帰りました。 ●五位堂駅前早朝宣伝 八尾議員と 	
12/21	水	<ul style="list-style-type: none"> ●河合診療所生活相談会 住宅問題について、障害者で2階の階段が困難とのこと ●子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンの継続問題について 河合町では、子宮頸がんワクチンの3回の接種が、体調が悪くて予定の日にいけなく、翌年になって行く場合にはその分だけ自費扱いになるとの事です ●県庁へ 奈良県保育運動連絡協議会の県との懇談会に出席、子育てで新システムの撤回を求めました ●県議会会議 県議団ニュースの相談 ●お通夜、ご近所の大変お世話になった方がお亡くなりになりました91歳、心からご冥福をお祈りいたします。 金光教のお葬式でした。途中で電気がいっせいに消えます、その瞬間に魂が上って生きよう泣きました。最後におぜんざいを振舞っていただきました。初めてでした。 	
12/20	火	<ul style="list-style-type: none"> ●上牧民報原稿 ●県議団ニュースの原稿 ●地区計画問題で広陵町馬見北5丁目自治会の皆さんが県に相談にこられました。 担当課の説明を聞かせていただきました。広陵町がなかなか前に進めないことに住民の方々は大変怒りをもっていました。町は県の建築課と協議中というのを進まない理由としており、建築課に確認に来ましたが、町からの話も聞いていないとの事です。またハイツの概念を研究中という町の意見でしたが、建築基準法では、長屋か、共同住宅しかないことも明らかになりました。 この間住民とのやり取りの中で計画区域から公共用のゾーンを分けることや、大きな道路沿いを地区計画外にして商業区域にしようとして既に戸建て住宅の建設が進んでおり実態にあわないことという事が確認されています。残されているのはいわゆるハイツということですが、近隣のところは賃貸住宅の空き家が多く、仮に地主の希望であったとしてもそれで収益が上がるかは疑問です。また住民の86%が地区計画の合意をされています。 地区内に居住されていない地主さんのわずかな反対者の声の86%の住民の声よりも優先され、町は何度も住民に作ることや具体化する事を約束していますが、2の足を踏んでいるのが現状です。 自分たちの住む町のことを考える住民がたくさんいてくれることは大変いいことだと思います。まちは今後大きく変化をしていきます。早く計画を作る事が重要ではないでしょうか。町は住民に遅れている理由はどこにあるのか説明責任を果たすべきだと思いました。 ●生活相談 医療問題 医師と患者の信頼関係について ●生活相談 医療問題 精神的不安を抱えておられる患者の家族、先日救急入院を頼んでほしいと夜遅い電話があり、状態のわかっている家族から直接問い合わせてくださいと断っていたのが気になって連絡。子供さんも含めて周りが対応を変えてきて少し落ち着いてきているとの事で安心しました 	<p>地区計画の申し入れ</p> <p>県庁の近くのカレー屋さん、大盛りで有名です。 小、600円、大、700円、ちなみに私は小を食べましたが普通の2倍くらいありました十分です。おしかったです</p> 
12/19	月	<ul style="list-style-type: none"> ●鍵田忠兵衛議員の議会葬がならやま会館で行われました。54歳 あまりにも若すぎる突然の出来事でした。ご遺族にお会いする事がとても切なかったのですが、とてもしっかりした奥さんできっとご主人を大きく支えてこられたことと思います。以前委員会で一緒に携帯の待ち受け画面に当時2歳くらいのかわいい娘さんの写真を、かわいくてたまらないといった感じで見せていただいた事がありました。ずいぶん大きく成長されていますが、そのことを伝えたくて、「お父さんはずぶんかわいがっておられましたよ」と娘さんに声をかけさせていただきました。生き急いだような気もしますが奈良市長、国会議員、県議会議員とたくさんの方に支えられて幸せだったと思います。心からご冥福をお祈りいたします。 ●奈良県災害復興計画の指針について説明を聞きました。 ●生活相談 医療問題 患者を真ん中に、医師と、家族の信頼関係が失われている状況のときに、特別な治療で、そこしか選択できない場合どうすればいいのでしょうか。医療ソーシャルワーカーとして現場にいるときはよくこうした問題にぶつかってきましたが、チームで患者を診ていき、病状を聞きたいときは誰に聞けばいいの、今疑問を持っていることをひとつずつほぐしていく事が必要です。相談者の方には、相手も人間です、金子みすずのこだまでしょうかでは無いけれど、こちらが歩み寄る事がお互いを近づけることになるのではと伝えました。 ●生活相談 人権問題のアンケートについて ●学習会 第4回中央委員会総会決定を学びました。 ●金正日総書記が亡くなりになりました。北朝鮮と世界がどう動くのでしょうか。見守って生きたいと思います。 	
12/18	日	<ul style="list-style-type: none"> ●第4回地区党会議 中南和地区は奈良県の7割を占める広大な地域をエリアとしています。今回台風被害がありました。共産党の支援に地元の党員の人から感謝の言葉が述べられました 私は発言させていただきました。自民もだめ民もだめ、国民が模索している大阪の維新の会はマスコミの取り上げもあって「どうせだめなら何かしてくる人の方がいい」といった空手形のような期待だけが先行している。 国の形が悪いのがいまの閉塞感を生み出しているのではなく、長年のアメリカ、財界言いなりのゆがみが今日の閉塞感を生んでいる。 関西広域連合は基礎的自治体の声が反映されないもので、加入しているところでは不満が出ている。 マスコミが言う事がうそぞらという事が原発問題で国民は感じ取っている。赤旗を広げ真実を伝え、党を大きくして総選挙で勝利していきたいと決意を述べさせていただきました。 	
12/17	土	<ul style="list-style-type: none"> ●甲状腺の専門病院である隈病院に半年に1度の定期健診に行ってきました。 ちょっとどきどきしながら検査結果を聞きますが、これくらいならまあ問題ないでしょう。また半年後に来て下さいといわれてほっとしました。 ●王寺町議会報告会に遅れて参加しました。ひざを交えての懇談は色々な意見を聞かせていただけてとても勉強になります・12月議会の報告をさせていただきました。 ●広陵町9条の会忘年会。手づくりのなべを囲んで色々おしゃべり。 	
12/16	金	<ul style="list-style-type: none"> ●歯医者さんに行ってきました。痛みも取れてもう大丈夫です。先生は「あまり無理せんといってくださいや」といつてくれますが議会のときは肩こりと歯の痛みは職業病の様なものです。 ●TPPの反対集会のメッセージをお願いに行ってきました。快く引き受けてくれました。 ●鍵田忠兵衛議員がお亡くなりになったと言う連絡が入ってきました。12月議会のときはお元気そうだったのにびっくりです。その対応で明日各派連絡会との事でしたが、検査のため山村議員に出席をお願いしました。 ●広陵町議会で中学校給食の請願の審議が行われ全会一致で可決されたということです。中学校給食の問題は長年の念願で私も1987年に北葛城郡から初めて県議員に当選した時から、お母さん方の強い願いでした、それは広陵町の議会議員の選挙のたびにまた町長選挙のたびに掲げてきたことでした。今回共産党はいつまでもお願いだけしておくことは出来ないとの議会で毎回取り上げ、多くのお母さんに働きかけ、学習会を積み重ねるなどしてきました。 ●ところが議会議員選挙を前に共産党に手柄を渡せないとする人たちが運動に分断を持ち込み、共産党と一緒にやることは協力できないということで当初代表に名前を連ねていた人が、独自の署名活動を行い、87名で提出、新聞に報道。反町長グループが名前を連ねて紹介議員になりました。新聞報道後さらに人数が減るという事が起きました。 ●一方学習会など地道な取り組みをしてきた人たちは多くのお母さんに署名を取ってもらうことをおねがいするなど3000名を超える署名が集まりました。それは田舎のおじいちゃんおばあちゃんにも協力頂き全国からのものもありました。広陵町全議員に誓願の紹介議員を要請。2人の共産党の議員しか紹介議員になりませんでした。 	

		<ul style="list-style-type: none"> ●もうひとつの動きとしてはPTAの会長が数人で町長にお弁当がほしいという意見や先生の声を聞いてほしいという要請を行っています。これもPTAの組織にはかかっていなかった動きだったということです。 ●広陵町では素直に自分の願いを伝えると圧力が加えられ押さえ込みが行われていることを今回の運動を通じて多くの人が実感しました。16日の本会議では中学校給食を求める2つの請願、共産党の2人の議員は共産党とやるのはいやだと離れていったグループのものも内容が一致できるため賛成して全会一致で可決、一方3000名をこえる多くの願いが込められた請願は、途中で代表人が変わった、町外の人がいるという、給食そのもののことではないことで、否決されました。どこに道理があるかは一目瞭然です。 ●しかし今回このような取り組みが広陵町の中で広がったことは大きな変化です。賛成反対の意見があっても当然です。いつも給食を願う声がありました、それがつぶやきや諦めではなく、多くのお母さん、お父さん、おじいさんおばあさんが、子供や孫のためにと実際立ち上がったことは画期的です。沖縄基地の返還ではないけれど広陵町の学校給食はポイントオブノーリターン(ポイントを超えてしまうとものはや引き返しが不可能となり地点)を超えてしまったようです。 ●また中学校給食は同時多発ではありませんが、奈良市、大和郡山市、などでも中学校給食の動きが具体的になってきています。9月議会で奈良県の中学校給食実施率が全国的にも低いことを取り上げました。全ての義務教育の子供たちに学校給食の実現を、さらに前進させていきたいとおもいます。 	
12/15	木 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●五位堂駅前早朝宣伝、八尾議員と行いました。赤旗日曜版を広げていたら一部いくらですかと聞かれてどうぞ持っていってくださいとお渡ししました。どうもバスツアーに行かれる人のようです。バスの中で読んでいただけるかなと期待しています ●TPPの集会の参加とメッセージのお願いをさせていただきました。木曜日は医療機関はお休みです。ファックスでお願いの手紙を書いて送りました たまっていたホームページの日記を書き込みました ●生活相談 医療相談、奈良県の医療の問題を突きつけられたような相談でした。重症のお子さんの長期療養は身につまされるものがあります。 ●友の会役員会の忘年会、遅れて参加しました。新しい役員さんもいてご挨拶させていただきました。 以前生活相談に乗ったとき、入党を勧めて共産党に入ってくれた方とばったりお会いしました。今入ってよかったととても喜んでいてくれました。またある人からは日本共産党って何ですかと質問が寄せられました。差別も負之も戦争も無い世の中になるようにがんばっている人たちが集まっているところです。と答えました。 ●県庁へ ●県に申し入れ 医大の医療について 警察の対応について 県の登録業者の取り扱いについて ●広陵町で家電製品無料回収の看板を見ました。テレビなどが持ち込まれていましたがリサイクル法では業者にリサイクル代金を払って引き取るようになっており、年末で今年デザインに交換した古いテレビの処分困っているところから持ち込まれる可能性が多く、問題にならないかと環境管理センターに問い合わせました ●葛城北民商共済会の総会、挨拶させていただきました ●生活相談 働く女性の妊娠出産に伴う労働環境について ●生活相談 精神科の入院について ●昨日でやっと議事が終了しましたがそれを待っていたかのようにたくさんの相談が持ち込まれてきました。 ●イラク戦争がやっと終わりましたアメリカ兵4500人が亡くなったそうです。当時イラク戦争をいち早く支持を表明した小泉政権、民主党に変わってもアメリカ言うままの軍備増強は変わりません。日本の政府はどうイラク戦争を総括するのでしょうか、憲法9条を世界に、来年はもっともこの声が届くでしょう 	 <p>北民商共済会挨拶</p>  <p>クリスマスが近くなると我が家の玄関にはぎやかです</p>
12/14	水 ☁️	<ul style="list-style-type: none"> ●各派代表者会議 議員の費用弁償問題が議論されています。共産党としては、廃止と意見を述べておきました。事務局提案に賛成する声は多く出ましたがそれは手当てをなくして交通費の支給というものです。今後具体化するために、さらに議論を進めていくことになりました。 ●議会運営委員会 ●本会議 最終日です。太田議員が3議案の反対討論と1議案の賛成討論を行いました。共産党の反対理由は公務員給与の引き下げが3年連続でしかもいったん払った給与を4月にさかのぼって引き下げるといふやり方は法的にも適度で気に事になっており、総額3億を超える引き下げは地域経済にも影響を与え民間にも影響が出るものであり反対しました。 また、社会福祉センター、県営住宅の指定管理者制度について反対しました。 請願は日本政府が全ての原発の撤退を行うことを求める請願がだされ賛成しましたが否決となりました ●知事への予算要望 要望すると現状のどこが問題でどうすればいいのか具体的な現状にこだわっていましたそれはとてもよい視点だと思います。緊急要望として介護保険の保険料の軽減を申し入れておきました 難聴児、者の補聴器の県費補助では議論がかみ合い調査するという事です ●国会議 ●議会改革検討委員会 12月14日開かれた議会改革検討委員会で、かねてから日本共産党が主張してきた、県議会に議案に対して委員の賛否の態度を公表すべきだと言ってきました。いままで県議会では意見の異なる議案は起立採決が行われてきましたが、賛否の数も、誰がどのような態度だったかも確認されず起立多数により可決となってきました。今井光子議員は議案に対してどのような態度をとるかは議員の基本となることで、その結果を公表することは、当然と主張してきました。過去3回の会議では公表そのものについて必要ないなど意見の一致が見られませんでした、今回は全会派が公表に賛同しました、今後公表の方法についてなど具体的な検討を行い3月議会実現を目指していきます。また12月議会では議員の質問用紙はこれまで質問者しか持たず他の議員や傍聴者にも配布されませんでした、初めて配布されることになりわかりやすいと好評でした。次回からは前日にホームページで議員の質問の趣旨が確認できることになりました。 ●地区常任会議 	
12/13	火 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●経済労働委員会 食肉流通センターについて 3年雇止め問題 ミニシアター問題 公共事業に木材を活用する問題 を取り上げました ●明日の経済労働委員会の打ち合わせ ●県警に申し入れ 	
12/12	月 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●田原本町の吉田議員、森議員が給食の民営化問題で教育委員会の意見を聞きにこられました。 前衛のバックナンバーがそろっているという方からお電話をいただきました。ありがたいことですがかなりの量になるので受け入れスペースが問題です ●桜井市長に当選された松井正剛新市長が議会に挨拶にこられました。県会議員をされていたころ厚生委員会が多かったので良く同じ委員会になりました。住民本位の住みよいまちづくりを期待します ●23日奈良県革新懇主催でTPP反対の集会を開きます、議長副議長に参加のお願い文章を届けてきました。 	
12/11	日 ☀️	<ul style="list-style-type: none"> ●風邪の薬のセイでしょうか、眠気があってとにかくよく眠りました 	

		<ul style="list-style-type: none"> ●生活相談 土地問題について ●労働相談 学習会を行いました ●王寺民報の原稿 	
12/10	土	<ul style="list-style-type: none"> ●こどもの国クリスマス会 毎年ご案内頂きのぞきに行っています。子供たちのかわいい様子を先生方が目いっぱいひきだしてとすばらしかったです ●生活相談 ●警察と土木の対応について ●けんせいかい共済会の忘年会に参加、半分以上は知らない顔ぶれでしたが、パワーがあって、とても楽しいひと時をすごさせていただきました。職場の出し物にプリキュアが登場、一緒に記念写真をとりました。 	
12/9	金	<ul style="list-style-type: none"> ●生活相談 生保の葬儀について ●議会運営委員会 ●一般質問 今年度最後のトリを務めました。関西広域連合について、TPPIについて、大滝ダムについて、フラワーパークについて、介護保険の保険料について、子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンの摂取事業の継続について、です。わざわざ傍聴にも来ていただいてありがとうございました。傍聴席に人がいるのといないのでは緊張感が違います。関西広域連合はこの1年間の内容を客観的に見て、連携できるとの答弁で、奈良県が参加しないという状況は変わりません。TPPIは近畿知事会でも国に身長にという意見を提出しており知事が賛成か反対かを聞いたかったのですが、ご自身がWTOの交渉に参加したときの経験で外交交渉は国論が2分しているとは強く出られない一本化するべきという考えを示しました。大滝ダムは12月15日から試験たんすいが始まります。今回12号台風でまったく危険とされていなかったところが崩れました。国は調査を行いました。西谷橋の崩落以外は特に問題は無いとの見解です。県は26年までに深層崩壊のメカニズム調査を行うとしており今なぜ急ぐ必要があるのか、半世紀かけてきた国家的プロジェクトである以上安全性も万人が認める資料を国は提出すべき。計画優先であんぜんが2のつぎになれば同じ過ちが繰り返されると主張。県は安全性が確認されているが地元の声に細心の注意を払って進めていくと答弁しました。詳しくは奈良県議会の画像配信をご覧ください ●県議団会議 議案の賛否、来年度予算要望 	
12/8	木	<ul style="list-style-type: none"> ●議会運営委員会 ●一般質問 ●尾崎議員が関西広域連合について質問。入るべきという立場からパネルで意見の違いや問題点を浮き彫りにして質問していました。知事の答弁は以前よりより理論的にもしっかりしていたように思います。家に帰ったら、知人からメールが入っていて、知事の関西広域連合についての答弁はすばらしかったので議事録を送ってほしいとの事でした。 ●お歳暮に毎年おそばを送っていますが、いつもお願いしていた方が今年は施設に入っていた事がわかりました。ご主人が2、3年前にお亡くなりになったと聞いていましたがだんだん寂しくなります。しかし声はお元氣そうで取引先を紹介していただきました。 	
12/7	水	<ul style="list-style-type: none"> ●五位堂駅前早朝宣伝 八尾議員と行いました ●ピラ配布 ●生活相談 ●児童虐待について ●議会運営委員会 ●宮本次郎議員の代表質問、わかりやすくよまてまわっていました。無駄を削れという事が中心でしたが現在37府県で実施されている子供の医療費の窓口無料化は県はまったくするつもりが無いようです。 	
12/6	火	<ul style="list-style-type: none"> ●県議会の質問予告のピラまき ●議会運営委員会 ●一般質問 ●松尾議員の質問が被災地の思いを伝えていてよかったです ●質問の打ち合わせ ●大滝ダムの土砂の量について調査、90から120万立方メートル、さらに高原川の崩落が流れ込んできてそれが迫の崩落の半分つまり東京ドーム1杯半が大滝ダム湖に入っていることになります。大滝ダムは86000立方メートルの総貯水量です。そのうち土砂の堆積を800万立方メートルと想定しています。これは100年間のダムの寿命で見えていますので年間8万トン、ところが今回の台風だけで170から180万トンくらいになるのでダムの寿命は20年以上短縮したことになります。これから試験たんすいして25年が供用開始の予定ですが始まる前からこんなことでは災害が発生したときにダムの水があふれたら大変なことになります。土木部の12月議会で説明される各種の計画の報告を聞きました。 	
12/5	月	<ul style="list-style-type: none"> ●歯医者に行ってきました。肩こりが影響しているようです。ゆっくり休養してくださいといわれましたが、なかなかです。 ●新聞の集金 ●広陵町役場に代表質問の冊子を届けに行ってきました。町長がお留守でしたので秘書課に預けてきました。 ●質問原稿作成 ●県庁へ、 ●一般質問の打ち合わせです ●自分が言いたいことを的確にまとめることは大変です。また聞きたい事がはっきりしていても回答する立場では答えにくい事が多々出てきます。それは当然です。また県のどこどころが答えるのかも色々領域が各課に及ぶと大変です。こんなやり取りをしながら、いろいろな人の顔が浮かんできて、どうすれば1歩でも2歩でも前進させることができるのかの真闘勝負です。いよいよ明日から県議会本会議が始まります。7日宮本次郎議員の代表質問、午後1時から、奈良テレビも放映します。ぜひ、傍聴においでください。 	
12/4	日	<ul style="list-style-type: none"> ●友の会のニュースの配達 ●9日の質問のことをお知らせしました ●今日はみんな風邪気味で、孫たち2人が退屈そうだったので、奈良県民俗資料館に行ってきました。大和のはた織の特別展示会が開かれていましたが、全体の雰囲気暗いので、怖いから早く外に出ようよといってゆっくり見学できませんでした。外は紅葉がとて綺麗で民家を回りました。途中民話の熊五郎という狐の像がありました。願い事を言って手を合わせるとコーンコーンときこえたら願い事がかなうそうです。ハル君はみんなが幸せにと願ったそうです。チナッチャンはお母さんが怒りませんように、お母さんが高い物を買ってくれますようにとお願いしたらコーンコーンときこえなかったそうです。ちなつはしょうも無いお願い事したからやと自分で分析していました。思わず笑ってしまいました。 ●第4回中央委員会総会報告をインターネットで見ました 	
12/3	土	<ul style="list-style-type: none"> ●朝からピラまきをして帰ったら鍵がかかって中に入らず。携帯もお財布も鍵もなし、いよいよ困って近所で電話を借りて夫に連絡。夫は孫が熱を出したとの事で保育園までお迎えに行っていました。今日からはじまった第3回中央委員会総会の報告を地区委員会で見ると予定が大幅に違って、家のインターネットで途中から見ました。風邪を引いて熱を出したはずの孫が横で抱っこをせがんだり、音楽がでる絵本を鳴らしたり。一般質問の原稿も何度も手直ししていると何が一番言いたいのかわからなくなってきます。残っていた集金をしました。 ●お歳暮に親戚からかにかが届きました、かにに散らし寿司にしました。 	
12/2	金	<ul style="list-style-type: none"> ●肩こりが限界を超えて歯が痛くなってきました。整体に行ってきました。体中ほかほかしてきてジワーと血液の流れがよくなってきているのがわかります。パソコンに向かって長時間同じ姿勢がよくないようです。30分ごとに休憩すること、そのときにやたらいい体操を覚えてもらいました。1、両手を壁につけて体重をかけます。声のふくらはぎの筋を伸ばすようにストレッチ、左右交互に繰り返します。2、ひじをうしろにまわして両方の方がつくくらい胸を張ります。そのときに息を止めて少しそのままで元に戻します。3、両腕を上げて思い切り伸ばし、大きく深呼吸して息を止め一気に腕を下ろします。肩こり予防にいいようです 	

		<ul style="list-style-type: none"> ●リビングサイエンス研究会に参加。少子高齢化社会における奈良県の産業政策の方向性、政策研究大学院大学名誉教授の松谷明彦氏の講演がとても面白かったです。世界の中で経済が下がり続け、人口が減り労働力が減る一方、寿命が延びて労働できる時間が限られていることはお金がない時間貧しい時間が長くなること、それを貧しいと感じないで暮らすには安家賃の公営住宅をたくさん建てる。公債を発行しても道路などと違って家賃で回収が可能。奈良県ならもっと木を使う。家族で遊びに行くならハイキングなどお金のかからない遊び方を。物づくりもグローバル化で大量生産ロボットが行う、日本でデザインしてアジアで作らせる。1年たったら同じものがアジアで出てくる。更に新たなデザインをつくりつけると言うやり方は限界に来ている。オリジナルなもの日本らしいものがまとめられる。ドイツでは職人学校がある週に2人学校あと3日は工場で実践。こういう学校を作ればあたらなものも生まれてくる。フランスでは電車に乗る場合に半年先の予約なら9割引、当時使うと2割増し。時間が有ってお金がない高齢者でも自由に移動できる。経済の流通がどこでもお金が流れる。日本は都会で働いてそこで同僚と飲んだり交流して家は寝に帰るだけ、之ではお金は都会にしか集まらない。などおもしろいはずでしたが、高齢化は個人の責任、社会が対応するのは無理などあれと思うような事がありました。もう一人はNECの研究所長、山田氏、日本は課題先進国、之を解決する方法を見つければ世界に広げる事が出来る。問題を課題と捉える発想が面白い視点でした。知事が司会でした。県がこうした研究会を職員や県内企業、市町村職員を対象に行うことはいいことです。どう受け止め今後何を取り入れていくのか。最先端でさまざまな情報を持っている人の話は面白かったです。 ●小林茂樹議員が今日自民党の衆議院1区候補と発表されていました。研究会の会場であったので、「今日の新聞に出っていましたね」と声をかけたら、「ちょっと出すぎたまねを」とご本人はとても謙虚な方です。 <p>災害時の国保の減免について 生活相談 特許について</p>
12/1	木 ☁	<ul style="list-style-type: none"> ●山田議員と赤旗の拡大、日刊紙2部と日曜版1部が増えました ●紀ノ川ダム工事事務所の所長さんに来ていただいて大滝ダムの試験たんすいについてのレクチャーを受けました。12号台風のときに穴あきダムですがそれ以上に雨が降ったため286メートルまで安全が確認されたとの事です。計画上の最低水位は271メートル満水が323メートル。20年間の降水量を調べ10番目の数値を元にタンスイの時期を決めていくそうです。いろいろ知らないことを教えていただきました ●迫の崩落の土砂が取り除かれたのか聞くと、ダムが壊れたわけではないので土砂取る費用が出ない。そう貯水量84000千立方メートル、そのうち7600千立方メートルが水の量、土砂分が800千立方メートル見込んでいるとの事。100年の計画のため毎年8千立方メートル、2から3年分が埋まったことになるが全体から見るとたいしたことではないとの事でした。 ●6月15日から8月15日の間は302メートルを越えない8月16日から10月15日までは290メートルまでしか上げないことになっているそうです。吉野町の敷設議員が今回1800トンが放流されて上り煮避難勧告が出た。吉野町では1300トンが無害放流。どれくらい流すのかと質問すると、下流域の回収が出来ていないので1200トンまでしか放流はしない。ただし伊勢湾台風並みのものが来たら半分は貯めて半分は流すので2700トンの放流となるとの事。でした。 ●質問の打ち合わせ
11/30	水 ☀	<ul style="list-style-type: none"> ●議会開会日 決算委員長報告に対して山村幸徳議員が反対討論、反対討論なし、あとの賛成で可決しました。 ●職員給与の引き下げが議案提案されてきました。日本共産党は特別食の引き下げは賛成一般公務員は反対しました。みんなの党はもっと下げよと反対しましたが討論がなく委員かにも入っていないので本会議で理由を述べるのが筋だともいます。
11/29	火 ☀	<ul style="list-style-type: none"> ●八尾議員と赤旗のお勧め、考えてくれるとの事。農協を訪問、TPPのことで赤旗を進めました。 ●議会運営委員会 ●質問打ち合わせ 高田で県議会報告会5人そろって画面を見ながらの県政報告です。80人が中和労働会館に集まってきました。太田さんが県会に来てくれたことで、大和高田市と県政の距離が短くなったような気がしました。水害問題、県営住宅など地元要望も寄せられました。私は関西広域連合の調査の結果を報告しました。
11/28	月 ☀	<ul style="list-style-type: none"> ●葛城保健所に背赤ゴケモではないかと、私のところに持ち込まれたものを持っていってきました。本物はもっと黒くて大きいとの事でしたが。一時は毒ゴケモで届けてくださいと言われていましたが今は蜂と同じくらい繁殖して届ける必要はなくなったとの事です ●高田総合庁舎の県の出先が移転する計画があり各事務所のご意見を聞いてきました。直接住民と接する、保健所は難病などの手続き、各種教室、消費生活安全センターなどの機能が不便になる。 ●福祉事務所はすでに桜井も統合している。市町村が窓口で出かけていくのでそんなに問題はない。 ●中和農林事務所は現在それぞれ分散している機能が統合するほうが都合がよくなる。 ●税務署は、葛城、桜井、吉野がひとつになるとスケールメリットが出てくるのではないかと。などそれぞれのご意見でした。職員構成は50代のベテランの後は40代がいなくて30代になっており、仕事量増加による病気なども増えてきているようです ●王寺幡野議員と拡大、日曜版3部、昨日の大阪の選挙が話題に。公務員や教員などこれからどうなるのか大変不安を感じているようです。教える立場の教師が不安を感じながら教案に立つのではない教育は出来ないと思いました。高田土木事務所山田美津代広陵町議員と、赤部の道路の問題、百済の水路の問題で申し入れに行ってきました。道路は拡幅が出来ないところで歩道も困難緑色のところをもう少し目立つようにして事故防止につなげるように検討しますとの事。水路は1級河川でふたは困難、町とも相談します。 ●生活相談 給食材料の放射能の測定について問い合わせあり。 子宮頸がん、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンの今年度末で国の補助金が切れる問題について
11/27	日 ☀	<ul style="list-style-type: none"> ●広陵町靴下祭り、特殊な石の入った繊維で織られたガードルとても暖かいもので、欲しかったのですが格安販売されていました。いろいろ使ってみました、抜群の暖かさです。大変な賑わいでした。 ●上牧社会福祉協議会ふれあい祭り、9条の会でカレーを販売。300円カレーを広場の真ん中で食べていたら、皆さんおいしそうだからカレーを食べようかと宣伝効果がありました。 ●広陵町、みんなで歌おう会 コーラスはなみずきが毎年行っているものです今年には斑鳩東小学校のヤーレンソーランも出演、大学生から小学生までとても迫力いっぱいでした。グリーンパレスの大広間、満席でした。共産党のお誘い2人に声をかけましたが残念です。赤旗日曜版が1部増えました。 ●大阪知事選挙市長選挙維新の会の2人が当選しました。
11/26	土 ☀	<ul style="list-style-type: none"> ●質問準備 ●高石ともやコンサート、斑鳩ホールに、いってきました。高石ともやさんが70歳と聞いてびっくり。でも人生の重みを感じられほのぼのと心にしみこむコンサートでした。40年前、フォークが全盛期だった時代、今その時代を駆け抜けてきてこの40年はどうだったのか。そしてこれからの人生をどう生きていこうか、それは一人じゃなくみんな同じ、ここから出発しよう日々あわただしい中で少し息抜きの時間をいたいたいようなコンサートでした ●北葛城郡ブロック会議 風邪がはやっています気をつけましょう
11/25	金 ☀	<ul style="list-style-type: none"> ●天川村役場に連絡、今回の災害に対するお見舞いと、被災者の救援に関して住居の認定など県は地元の判断を優先するとの事。先日行ったときに認定に入らないところも見てきており被害の実態に合わせた形での支援を要望。県の第2次義援金配分委員会では、地元自治体で自由に使える資金も配分されると聞いておりそれらの活用も含めてお願いしたいと要請させていただきました。 ●女性の推進会議 ●議会の打ち合わせ ●生活相談 病院入院について
11/24	木 ☀	<ul style="list-style-type: none"> ●広域行政調査特別委員会 滋賀県議会、京都府議会、和歌山県議会に分担して調査したことを報告、議員間討議が行われました。記者席には新聞記者がいっぱい、

		<p>関西広域連達について奈良県議会がどのような意見を出すのか注目の委員会です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●質問うちあわせ ●河合診療所に議会報告会 ●地区委員会総会 	
11/23	水	<ul style="list-style-type: none"> ●県議会の一般質問の準備 <p>何をとり上げるかが決まるまでが大変です。たくさん要望や課題の中から何を選んでいくのが一番いいのか課題が決まれば半分は出来上がったようなものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●1日パソコンと向き合っていて、疲れました。 	
11/22	火	<ul style="list-style-type: none"> ●奈良県保育運動連絡協議会の要望書の提出 ●県議団会議 ●生活相談、医療の対応について 面接を約束 ●県議団で災害対策の申し入れ ●奈良県医連高齢者委員会との懇談 <p>きょうはいい夫婦の日ということで孫3人を預かって、娘たちはお出かけです。夫も出かけていたので3人を寝かせるのに大変。1歳の孫が石頭をぶつつけに来ます。イタイイタイという大喜びでもっとやってきます。そのうちの何を思ったかキティちゃんのスリッパを持ってきておでこの上に。4歳のお姉ちゃんは、「ひえピタや！」と大笑い。ふとんをかぶってやっとなんかと思ったらあと顔を出してきます。絵本を読んでる間に夫が戻ってきたので交代です。子育ては大変と思うと大変だけれど面白いと思うとずいぶん面白いものです。受け入れ側の仲とりは大事ですね。</p>	
11/21	月	<ul style="list-style-type: none"> ●台風12号による災害の融資について県に問い合わせ ●天川村の被災されたところに紹介した融資を借りたら返さないといけない年金だけしかなく返す当てがないものが救済してもらえることはありませんかと質問されました。その通りです。多少ともお役に立てたらという思いでいっぱいですが、営業に保証がないというのはやはりおかしいと思います ●生活相談 <p>心の病について代表質問で取り上げたのを見たかたが議会を訪ねてくれました。自殺予防のさまざまな相談に乗っています。全国からわらをもすがる思いで相談にこられる方もいるそうです。国民病になっている割にはその体制がお粗末であると感じます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●県委員会総会 	
11/20	日	<ul style="list-style-type: none"> ●生活相談 <p>1級河川の水路が住宅地を通っていますが、蓋も、柵もなく、自転車が落ちるなどたびたび事故も起きています。地元でフェンスという要望が出たようですが、そうすると車がカーブできなくなり反対の声が上がります。やはり危ないとの事でふたが出来ないかとの事、農業用の水を流す上げ下げ出来るふたのあるところで、水路のふたをすると今度は水門を開けたときに問題があり素人では解決策が難しい場所です。山田みつよ議員と現場をみせて頂きました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●葬儀に参列 <p>何度か訪問をして新聞も読んで頂などしていました。心からご冥福をお祈りいたします。</p> <p>食肉センターの問題でご意見を頂きました。最近の牛は、霜降りなどを出すために特殊なえさを食べさせている、よその県ではお米を食べさせて売り出していたが、これまでの牛の長年の食習慣を変えることで牛の体に対する付加はないのか。そのようなことはどこも研究していないのではないのか。また生協に大和牛の出荷をしていないのかを聞いたら、北海道が中心でまったく取り扱っていないとの事です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●うつ病について ●広陵町支部総会 <p>半年に一度の総会。久しぶりに 会った人もいます。議案もよく準備されていました。来年はいよいよ町会議員選挙です。広陵町の2議席確保ががんばります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●福島県議選日本共産党が3議席から5議席に躍進しました。奈良からも応援に行っていました。山村議員も応援に行っていました。原発ノード震災復興の地道な支援が共感を呼んだようです。よかったです。 	
11/19	土	<ul style="list-style-type: none"> ●朝から雨、南部がかなりきつい雨との事。天川村の被災者のお宅を訪問するため8時に出発。太田あつし議員、赤旗の記者2人、事務局の倉橋さん、今井の5人です。 <p>行き先は誰もよく知らず携帯電話を頼りに、天川村に入ったら信号を右折3キロまっすぐという指示のもと無事到着。被災者の会が立ち上がったという事。天川は風評被害を心配してあまり被災のことは公表していないとの事。学校の先生が流されてお亡くなりになったことは聞いていたが、集落が全て水につかっていたことは私も現地入りするまで認識不足でした。天川弁財天の赤鳥居の上まで水が来たとのこと。</p> <p>最初に訪問したペンションは、隣に高齢のお母さんがいるので自宅は隣にしていますが、朝5時半から晩の11時までペンションで仕事をしています。生活もほとんどここで暮らしていますが、これは倉庫という位置づけで見舞金1万円だけ。食器もボランティアの人が着てくれて4回洗って煮沸消毒したとの事。今日から初めてお客さんが来るそうですが、この2ヶ月間家の片付けに追われて収入なし。出来るだけ使えるものは使うようにと床板も洗って乾かし、それが来るので何回もニス塗って使うなどされていました。被災者救済法の場合床板まで全て変えたときには、救済対象ですが畳は変えても床板を使う場合には対象外で和歌山県でも問題になっていたとことです。</p> <p>次のお宅は82歳の一人暮らし。民宿とこんやく作りをされています。まだ家の床や壁がめくれたまま、天井にもカビが来ていました1階と2階の間まで水が流れたそうです。仏壇だけは奥さんの法事のためとあえず修理したとの事ですが、電化製品は全て使えなくなり服も知人がくれたので助かったそうです。着る物、履物もなくて買いに行かずです。700万かけて作ったこんやく工場が使えなくなりました。日本1おいしいこんやくを作る腕を持っているそうです。ネット販売なども行って来たとか。訪問させていただいたら大変喜んでくれました。</p> <p>何とか工場を再建したいお金が借りられたらと融資のパンフを持っていました。今回の災害対策の融資ではなく新たな融資ができたことを紹介、資料を送りますと約束しました。</p> <p>もう1件はまだ家が手づかず、親戚に避難しています。天井ぎりぎりのところまで水が来た跡がくっきり残っていました。認定は半壊というものです。今の段階では救済対策がありません。いくら保障が有るのかわからないために見合わせています。</p> <p>すでに、ほおって置けなくリフォームを済ませた人。キッチンや全て入れ替えたところは補償対象になるという矛盾を感じました。ここは再審査で認定が上がったそうです。</p> <p>2日前に始めて役場からの説明があったということでした。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.被災者の方がどんな制度があるのか知らせる。9月4日の災害で知らせたのは10月21日のお知らせででした。 2.家屋の認定調査が、どんな基準で認定されるのか住民に知らせず中には家人がいないときに認定をしている 3.災害救済法で業外状況に差をつけているので、義援金まで差をつける必要があるのか 4.地域の人はそれぞれよく知っていて同じような被災状況で、少しの違いで全壊、大規模半壊。半壊、床上、床下と差が出ています。みんなが救済できるようにしてほしいと感じている事がわかりました 5.家族の人数で配分することも考えてほしい。靴も下着も家族分全て買い換えたいといけない 6.地域の集会所の修理費がどこからも出ない。簡易水道のときに地域の積み立てを使ってしまった <p>今回は断水なき水は確保できたとの事です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●集落が存続するにはそれぞれみなマルチ人間で色々な事が出来、助け合っていると感じました。初めて聞いたのは日裏時間という言葉、8時から作業をしよう決めるのとみんな7時に出てきて行く。8時に来たり、遅れてきた人がいても文句は言わない。それが普通になっているということでした。大和時間と大違いです。 ●雨脚が強まる中、川上村源流館で行われた育林交流集會に参加しました。スケジュールを前倒しで行っていましたがパネラーの方のお話全て聞くことは出来ませんが、高級木材の新たな使われ方で床柱でなく家のポイントにおしゃれに使っていることも紹介されました。全国的に林業が衰退と思っていたが、従来型の工法を守ってきた近畿、東海が落ち込みが大きく、新たな合板など取り入れた九州地方などは伸びているとのこと。林業の発想の転換が必要とされていると思います。 	 <p>元、役場跡が地元の葬場として使われていたがここも水がつかまりました</p>  <p>一回場全て水につかりました</p>
11/18	金	<ul style="list-style-type: none"> ●一般質問の準備 ●災害対策について県からレクチャーを受けました。床上浸水が災害救援に入っていない問題でその扱いはどうなのかを聞きました。県は 	

		<p>それぞれの災害に対して国基準では救済されないところを県単事業でカバーしている。床上浸水は半壊まで認めるようにしたとの事です。昨日天川では災害査定に関して役場から住民に説明会が行われ、査定に不服の場合は再審査を行うとの事です。</p> <p>●大滝ダムが12月中ごろから試験貯水に入ることになるとの説明がありました。12号台風で大量の土砂や、木材がダム湖になだれ込み、しかも追の地域の深層崩壊は大滝ダムの地すべり対策としてはノーチェックの場でもあり、私は委員会でも万全の安全対策を行うべきだと主張してきました。県の説明では専門家も入って安全確認が出来たため、水をためることを開始するとの事です。災害復旧もまだ出ていない状態です試験貯水は時期早々</p> <p>東日本大震災の直後にTPPを持ち出してきたようなやり方ではないか。納得できない意見を述べておきました。</p> <p>●決算委員会のまとめにリハビリセンターの体制の強化をしてもらうように要請しました</p>	
11/17	木 ☀️	<p>●コーラス、の練習。顔の筋肉をいかに柔らかく保つか、など半分は以上は体操のようなコーラスです。</p> <p>●奈良県商工会議所で食肉センター改築検討委員会が開かれ傍聴させて頂きました。第1回目は傍聴できなかったのですが、その後は排除されることなく最後まで傍聴させて頂いています。</p> <p>傍聴席が少ないので少し早めに行ったのですが、私と新聞記者2人の3人だけ。県が食肉公社、生産者、買受人などの意見を聞いてきたことをまとめて報告。委員の先生からは色々な意見が出ていました。</p> <p>「第2回までのまとめの中で、近畿圏で一括処理してもらう方法も考えられるが多少効率化できても相応の負担は必要になる。バックアップ機能も考慮する必要。」という記述に対しては、バックアップ機能は現実にはそぐわない、不足している状態ではない、大阪南港の屠場でも稼働率は60%ほど、近隣の小さいところでは2~3日まとめて処理を行っている。</p> <p>食肉公社の意見に、県主導により設立された。退職金制度が整備できていないに之っているとの意見があるが、公社自体本来自分がすることをおんぶに抱っこ姿勢は県に責任があるという厳しい意見が出ていました。</p> <p>また別の委員からは、消費者側の意見も聞かすべき。大和牛ブランドはこれだけ県にバックアップしてもらっているブランドは少ないという関係者の意見があるが、畜産振興にならなければならないかという意見も出ていました。</p> <p>奈良県のセンターの特色として農協がかかわりを持っていません。その疑問が出されていましたがよくわからない回答でした。また実際利用されている業者は牛で17戸、豚で8戸。また県内生産者の半数が県外の食肉センターを活用し、食肉センターを使って増産している中にも県外からの物が含まれている。買受人の中にも自家割業者、出荷者が含まれていて非常にファジーであること。農林部長はこの検討会をもう少し時間が掛かるので今年度末に結論を出すとしていたが、来年までかかるかもしれないと発言されていました。</p> <p>傍聴で発言権がありませんでしたが発言出来ずに残念でした。</p> <p>●12月議会の予算説明を受けました 空き家についてレクチャーしていただきました。奈良県には85、840戸もの空き家があるそうです14.5%、全国平均13、1%と比べても高いものになっています。</p> <p>●災害対策について、野迫川村にまだ義援金が出ていない問題で担当課に問い合わせ25日に第2次義援金についても配分を行うとの事です。</p> <p>また災害認定で床上浸水では支援対象に入らず半壊でないと支援対象に入りません。この調査が子供だけのときに来て行ったなど地元の納得がえられず実態にあっていない問題があり、19日に地元調査に行く予定です。</p> <p>●生活相談 雇用問題について、</p>	
11/16	水 ☀️	<p>●五位堂駅前早朝宣伝 八尾議員と行いました 五位堂駅はバスツアーのお客さんがバスを待っています。赤旗の日曜版を広げて立っていたら、旅行会社の人と勘違いして、五位堂駅から出てきた人が、私に「まだ皆さん来ていませんか」と声をかけてきました。</p> <p>ホームセンターに行ったときも、お客さんが、〇〇はどこにありますかと聞かれた事があってここでも店員さんに間違えられました。あまり県会議員には見られないようです。</p> <p>●久々に美容院に行ってきました。政治談議が弾みました。</p> <p>●平和会吉田病院の看護師長会によまれて、医療とTPPについて話をさせて頂きました。22人中男性が2人いました。</p> <p>90年のころは50兆円あった税収が今では30兆円に激減しています。一番の原因は法人税率の引き下げ。そのため日本は消費税率が5%でも税収に占める割合は23%と、ヨーロッパの消費税率が17%とか20%といった国とあまり変わらない状況です。お金のところから税金を取っていない事が大きな問題です。お金がないと言うことで医療や社会保障を削り、税と社会保障の一体改革と称して消費税率を引き上げようとするごまかしを見抜く事が大事です。</p> <p>TPPになったらいいことは何かという質問が出てきました、もう少し丁寧に準備しておくべきでした。どこまで伝わったでしょうか。</p>	
11/15	火 ☀️	<p>●早朝宣伝 池部駅 馬場千恵子議員と、支部の人も来てくれました。野田首相がTPPに参加を表明したとアメリカの新聞が報道。頭かしくて尻隠さずです。「アメリカに何であんなに弱気なんやろ。腹立つわ」との意見も聞かれました。</p> <p>●元日本共産党奈良県委員会委員長だった渡邊徳弘氏がお亡くなりになり、葬儀に参列。89歳でした。心からご冥福をお祈りいたします。私の思い出は、初めて高田から県議選に立候補することになった時、いろいろご苦労かけますなとお電話を頂きました。そのときに共産党の委員長はもっと硬い感じがしていましたが、温かみや、人情がある方だと思った事です。退職されて介護を受けられたと聞いていましたが、ご長男のご挨拶で、本人は痴呆が出てきて自分で火の始末が出来なくなることを心配し「近所に迷惑をかけたらいかん。」と、一切暖房を使わなかったということです。家族が困って、電気毛布のスイッチを入れる時、切る時をヘルパーさんにして頂くようにする。ということをやっと本人を説得。近道で電気毛布を買いに行こうとしたら道に迷って遠回りになったことをご本人に伝えたら、近道をするのはよほどよく知った人がすることだと説教をされたということです。お人柄が思われます。</p> <p>宇賀神県会議員の議席、辻第一衆議院議員の議席を誕生させてきた大きな県党の一步を築かれました。</p> <p>●王寺民報の原稿</p> <p>●学習会の準備</p> <p>●生活相談 以前相談をいただいたことで、働きかけてもらったことで、改善されてきているとお礼の電話を頂きました。</p>	<p>長いものをいただきました。とろろ汁を作ったらいつもあまり食べない孫たちが喜んで食べてくれました。</p>
11/14	月 ☀️	<p>●大輪田駅早朝宣伝、馬場議員のニュースを配りました。2人がピラマキ応援に来てくれました。TPPで野田総理がハワイのAPECで協議参加を表明したことを演説し、問題点を語っていたら皆さんが結構聞いてくれていました。</p> <p>●ホームページの日記11月バージョンの立ち上げ。何とかできました。</p> <p>自治体キャラバン、広陵町の申し入れに参加しました。よく準備されて各種団体からそれぞれ具体的な要望が出されました。一番意見が多かったのが中学校給食でした。私も県の立場から意見を述べておきました。</p> <p>●民主医療機関連合会平和会の師長会で税と社会保障の一体化の学習会の講師依頼があり、打ち合わせをしました。</p> <p>事務所の前に立っているの前を通りかかったおばあさんが私を見て、野田さんはひどいことをしますね、管さんもひどいけれど野田さんのほうがもっとひどい。国民に説明をせずに外国で参加をしている。と声をかけてきてくれました。事務所によって行きませんかとお誘いしたら来てくれて、話をして帰っていきました。用事がないときは1日事務所を開いていればみんなが遊びに来てくれそうです。</p> <p>●留守に自殺防止対策の活動をされている方が私の代表質問の、心の病についての質問が言いたいことを全て言っていると電話がかかってきたようです。折り返しお電話でお話させて頂きました。</p>	
11/13	日 ☁️	<p>●中南和地区の担当で野迫川村に炊き出しボランティアに行ってきました。総勢15人です。芋煮のサイモを忘れてきたことに気がついて、五条の大谷議員が高野山まで買出しに行ってくれました。高田の向川市議員は山道を運転してくれました。吉野の敷坂議員は野菜をたくさん持ってきてくれました。ベテランの栄養士さんや手際よい調理師さんなど、私などは調理実習のような感じで野菜の下ごしらえなど勉強になりました。</p> <p>現地では仮設住宅の建設が進み、週末には鍵を渡すことが出来るとの事です。県産材を使い、2重ガラス。4畳半2間に台所、バス、トイレが着いています。畳が入るそうです。まだそこまではなっていませんでした。4棟に27件が入居の予定、すでに引き渡場所が決まったそうです。</p> <p>家の前には木のベランダがありひさしがついているので、洗濯物を干したり、近所の行き来がしやすくなっています。</p> <p>2年間の約束で、地元の建設会社の土地を借りて建設していました。2年ではもったいないような住宅です。</p> <p>昼は、豚汁、鮭のムニエル、粉ふきいも、ブロッコリーの付け合せ、インゲンとレンコンのサラダ、小松菜のおひたしデザート(カステラとりんご)</p>	 

		<p>夜は 芋煮、ほうれん草の胡麻和え、柿なます、柿 彩りに紅葉したもみじの葉を添えたらとても喜んでくれました。</p> <p>皆さんにおいしいと好評で仮設に入ったらとてもこんな食事は出来ないといっていました。副村長さんを訪問。懇談させて頂きました。「これから仮設に入ることになると、仕事がない人は収入がなく生活費の工面が不安。義援金も県が長期避難の扱いにしたらええなら、村も同じように対応したい。正月が越せるように渡してやりたい。」と言っていました。建設関係はこれから仕事が増えていくが、観光も激減、製麺工場が避難区域で従業員の生活も大変。機械が止まると麺に塩を入れるので機械がさび付くとのこと、そのため機械を定期的に動かすように電気を通すなどしているそうです。</p> <p>●20、21で一時的帰宅が行われるそうです。住民の方の話を聞いていると、土日なら良いが、平日は難しい。2時間と決められた時間になると自分のところの荷物を出すのが精一杯。車がある家は良いが、無い人は大変とのこと。運搬ボランティアが必要ではないかと感じました。</p> <p>●林業研究会をされている方とお話させていただきました。野迫川では林業不信で、その代わりに高野まきを山に植林していました。村には製材所もなくなったということです。500人の村にどのよう光を当てていくのか思案のしどころです。役場の職員さんが若い人が多くとても勇気付けられました。一番若手で19歳。なかなかのイケ面です。村の希望ですわねがんばってくださいと声をかけてきました。夕食の片づけまで帰る予定でしたが、地元の皆さんが、片付けはしますからといってください、8時30分には高田に戻る事が出来ました。帰りに一人一人と握手して、「がんばってください、また応援に来ます」とあいさつ。全員が外に出てお見送りをしてくれました。</p> <p>●夫の3人展もきょうで終わりました。400人もの方が来てくださったそうです。ありがたいことです。ご協力頂いた多くの方々に感謝です。</p>	 
11/12	土 ☀️	<p>●きょうは、羽曳野で夫が3人展を行っているのを見に行ってきました。静岡からも親戚が5人ではるばる来てくれました。以前から書き溜めてきた詩を一冊の詩集「1枚の写真」竹林館 から出版した事がきっかけで、長年交流があった能面師の三好隆さん、陶芸家の加藤陽康さんと、詩人今井豊で実現したものです。羽曳野市羽曳が丘の円想という市の施設をお借りして行っています。13日まで。羽曳野市羽曳が丘4-6-4です。駐車場もあります。</p> <p>毎日お茶席が用意されて、茶室でお茶をいただきながら正面にかけている三好氏の彫った夜叉の面のお話を聞きます。お面の目の白い部分が金色のお面は、あの世の世界の思いを顔に表しているそうです。室町時代に始まった面打ちはこれまで同じものを伝え続けてきた職人芸で、そこにはオリジナルは許されない世界であり厳しい戒律があるとの事。額に青筋を立てた激しいお顔の面は、庭木職人だった老人が若い娘に恋をして、その荷もつを持って庭を一周すれば、自分の姿を見せることを約束しお起きに庭石に綱をかけた荷物を死に物狂いで運び力尽きた素に怨念があつて世で表れているというお面です。その下には加藤先生の登り窯で焼いた一番小さな一輪挿しがおかれていました。普通はお花を生けるそうですが、あまりの激しさに花瓶だけが置かれていました。こんな風に、夫の詩を書家竹村寿美子先生が書で書かれた額が飾られ、焼き物面が並んでいます。午後から3人のトークショーも開かれましたが、いっぱいの人でした。</p> <p>加藤先生の奥さんは夫の高校時代の恩師でこれもまた面白いつながりです。加藤さんの作品で面白いと思ったのは粘土に字を書き土に埋めてわらを敷きむし焼きにした丸い石の様な作品を並べると般若信教になっていました。この焼き方はもっとも最初のころの陶芸の手法との事です。発掘調査にもかかわり出てきた器などを見て、陶芸を志したということです。今ではご自分で登り窯を作り6日6晩火をたき続けて作品が出来上がるとの事。まきの入れ方ひとつで火の向きが変わりまったく違うものになってしまうそうです。火の神にしか出来ない芸術という表現に焼き物の奥深さ面白さを感じました。羽曳野は夫の出身地で28年間市職員として働いてきたホームグラウンドです。羽曳が丘は社会教育の時代に色々な文化人のかたがたと懇意にさせていただき、今回のたくさんの方が来てくださいました。この6年間、うつ病に苦しんできましたがそれがあって詩が書けたように思います。詩集には私も一文を掲載させていただきます。</p> <p>6年間のブランクにもかかわらずたくさんの方が来てくれてありがたい限りです。</p>	
11/11	金 🕒	<p>●議員団総会を行いました。5人がそれぞれの委員会で取り上げてきた内容を共通認識にして、何が必要かを考えます。子供の医療費では奈良市の外部監査が、現在いったん支払い後から500円以上の自動償還払いになっていますが、手数料が高つくので窓口負担をなくすことを提案しているようです。12月議会の取り組みなど、県議会では色々仕事が入ってゆっくりに協議できませんが離れてやることで充実した会議になりました。</p> <p>●帰りに紀ノ川農協のめっけもん広場を見ました。ここの特徴は全国のJAとタイアップして全国の特産品がここでみなそうろうこと、値段も割安で新鮮で品揃えがよく野菜だけでなく肉や魚も手に入り、たくさんのお買い物客でにぎわっていました。奈良には6時ころに帰ってくる事が出来ました。</p> <p>●野田総理がTPPの参加を表明。国民がほとんど知らない中でこのような結論を出すのは間違っています。</p>	 
11/10	木 🕒	<p>●日本共産党奈良県議員団で和歌山県に災害対策の調査に行ってきました。先に県の担当者から台風12号災害に対しての和歌山県の対応についてお話を伺ったあと、党の県議団からのお話を聞かせて頂きました。今回、総雨量1000ミリを超えて、死者50人の大災害、ダムへの放水指定に被害が拡大されました。土砂災害では528箇所が確認されていますが7割が災害の指定がされていなかったところ。災害指定は、土地の売買で不利だったり、住宅が近くにないところは行わない。ということになっていて実態と大きく隔たりがあります。また災害後の片づけでは、自衛隊は道路が通行できる状態にまで片付ける。家の中はボランティア。ところが畑に入った瓦礫はどれも片付けてくれないということで党のボランティアが片づけを始めたら、住民が「自分たちの町だ。」と自覚して片づけを手伝うようになり、共産党のボランティアが始めた事が地域を変えていった。という感動的なお話を聞かせて頂きました。和歌山県は県の独自策として住宅再建に災害対策の300万にさらに150万が上乗せされていました。農業用ハウスの再建に3分の1補助、農機具購入も対象など実施されています。</p> <p>●県議団との交流会では、定数2議席で2期目当選を果たした高田県議のお話を伺いました。つながりを生かした懇談会を無数に開いているようです。後援会ニュースの発行など参考になる事がたくさんありました。今回定数3議席を無投票当選された雑賀議員は、遠いところから接近していく事が大切との事。なるほどと思いました。</p> <p>●茶粥のシャベットを始めて食べましたが、ほうじ茶の香ばしい香りがしておいしかったです。カンブリア宮殿を見ていたら大垣信用金庫が紹介されていました。銀行の概念を捨ててサービスに徹している姿勢で全国の銀行ランキング3位についています。移動銀行や、ドライブスルー、コンビニに負けないサービスで、100冊以上の雑誌をそろえる。ドリンクの無料サービス。ATMのゲーム機感覚の遊び心。スロットで当たると手数料が無料、客を待たせない徹底振り365日オープン。そして地域が元気になる事が銀行が元気になることと言うことで、倒産寸前の作り酒屋の新品を海外に販売ルートを持つ企業と、コラボさせるなど何でも必要なことはやってみようという徹底振り。とても面白い番組でした。</p>	  
11/9	水 ☀️	<p>●きょうは1日北葛デー</p> <p>●佐味田川駅前早朝宣伝。馬場議員と。駅の駅員さんが終日配置されなくなり、駅前の自転車の整理をされているシルバーさんがホームのごみやトイレの清掃を頼まれているとの事でした。</p> <p>●上牧町石丸議員と宣伝。TPPIについて。支部の人も参加。ピラを配りました。上牧町建設組合訪問しましたが不在。上牧町商工会を訪問して懇談しました。以前は5名いた職員が2名になっているとの事。町内に大型ショッピングストアや、中型の店舗の進出計画が出ているようです。会員さんの中にはモンゴルのドラックストアを開いている人がいて自業がよく売れるようです。履物の輸出をしているところも有りますが、全体としては町外の店舗が増えてきていますが、商工会との関係はあまりないということです。日曜版1部、パンフ1冊、宣伝1箇所</p> <p>●河合町 馬場議員と 宣伝2箇所 赤旗のお勧め、考えておくと、パンフ1冊</p> <p>●王寺町幡野議員と。生活相談をしたところで、日曜版の購読を約束してくれました。農協を訪問。TPPIは上が反対を決めているので反対しているとの事。パンフ1冊</p> <p>●広陵町 山田美津代議員、八尾議員とともに宣伝、4箇所 宣伝カーの前を挨拶したり手を振ったりして通ってくれました。</p> <p>久々に地元を回りましたが、いろいろな方と話が出来て新聞も2部増えました。</p>	 
11/8	火 ☀️	<p>●快晴でした</p> <p>●朝から広陵町の八尾議員、山田議員と、兵庫県播磨町の学校給食の視察に行ってきました。五位堂駅を7時50分に乗って向こうに到着が10時30分でした。ここは今年の1月から中学校給食がスタートしたところです。長い間住民の要望が強かったのですが、給食は愛情弁当が1番という考えの下に、なかなか具体化できませんでした。しかし、お弁当を持ってこれない生徒がいて、友達みんな給食の時に、おかずを分けていたそ</p>	

		<p>うですが、だんだん不登校になってしまった。と言うことなどもおき、全ての子供に等しく給食が出来るようにという6800名の署名が寄せられて実現したものです。</p> <p>ここは町長も教育長も女性。議員14名中6名が女性です。共産党は2人の議員が女性。住民運動に押されて反対派の議員も賛成に回るなどがあったそうです。</p> <p>やり方としては、調理、運搬などは民間業者に委託、2つの中学校に配膳室を設け3階立ての校舎にはエレベーターで運搬できるように各階ごとの配膳室が設けられていました。業者は加古川市から専用の車で配達されます。15分くらいかかるかと。受け入れ先では2人の運搬してきた人と、現地に直接来る人3人で5人が各クラスの前まで給食を運びます。</p> <p>具体的な配膳は生徒が行っています。先生方の反対理由は休み時間が短くなるということ、給食費を集めることは出来ないという2点。時間は35分の休憩時間を45分と10分延長、給食費は教育委員会が直接集めるそうです。説明して倉田担当の方は、各学校に納められない生徒が何人かいるようですが家庭訪問をして就学援助をすすめるなど行っているそうです。</p> <p>食べ終わったものは各階の配膳室まで生徒が運ぶことになっています。最初はそれも配膳員の仕事、と考えた様ですがクラスによって食べる時間が違うためこのようなやり方になっています。給食費は4200円。中学は行事が多く年間170日を目標にしていたのですが実際は160日ぐらい、日にちによっては2年生だけ給食の日というようなこともあるようです。給食費は食べた食数によって決まるので、2つの中学で6通りの給食費が生じるとか。</p> <p>施設を作るに当たり国、県の補助は0。食材は町が購入、業者に直接配達させ町の栄養士が立てた献立を業者が作って食卓に入れ、保温をして運搬。ご飯が週3回あり生徒には好評のようです。アンケートでは、「家庭で変化がありましたか」の問いに対し、「会話が增えた。」「朝時間に余裕が出来た。」「お弁当がなくなり助かった。」「家での食事が工夫するようになった。」「などが多い答です。播磨南中学校を視察しましたが、配膳員が全員女性。重いカートなどの移動が大丈夫と少し心配になりました。2つの学校で11名が雇用されています。</p> <p>委託費については内容が不明です。応募してきたのは1社だけで5年間の契約が結ばれています。今後の継続がどうなるのか少し気になるところです。</p> <p>2人の議員さんと懇談。本来は自校方式がよかったが早期実現ということで、このやり方に賛成されたと言っていました。一生懸命されている事が伝わってきました。この後TPPの宣伝をされると言っていました。5時に五位室に到着。</p> <p>●夜は地区委員会総会でした。</p>	
11/7	月 ☁	<p>●芝房次さんから「林業と山村集落の再生を考える」と題する力作論文が届きました。やっと読み終わりました。圧巻です。長年の研究の総まとめのような対策です。90歳の年齢を感じさせない、みずみずしい感性と豊かな表現力。科学の視点。この出口の見えない林業に光がさした思いで感動しました。</p> <p>●母の3回忌を行いました。近じか母の甥や姪がわざわざ静岡から来てくれることになりました。たくさんの人に愛されてきた人でした。</p> <p>●葛城北民主商工会と議員団との懇談会 奈良県の住宅リフォーム制度が使いにくいという声が出てきました。</p>	
11/6	日 🗓	<p>●市田演説会、孫3人を連れて参加。奈良まで行ってご舞いでした。入党コーナーに座らせて頂きました。4人が入党してくれました。申し込み用紙を持って帰った方もいて、返事が楽しみです。</p> <p>●なら100年会館は満席。JA奈良県から、永田会長のメッセージを代読してのご挨拶に来て頂きました。直接足を運んで頂いたのは初めてのことで、TPP反対の心意気を感じました。</p> <p>●豆田さん3区の候補者としてあいさつ。「183センチありますが、みんなからは豆ちゃんと呼ばれます。」と、ユーモアを交えての自己紹介は、心に残るものでした。</p> <p>●清水たださんは吉井英勝さんにかわって近畿ブロックの比例候補です。何を言ってくれるかという期待感と、やはり話が面白い。大いにスーパヒーローとしてスーパー前だけでなくたくさんの人に紹介してくれる候補者です。</p> <p>●市田さんの話は今の政治のどこがおかしいのか、どう変えて行くのか。日本共産党は怖くない事を具体的に話してくれました。小林多喜二は弟にバイオリンを習わせて貧しい一間の家庭で、片方で小説を書く、片方ではバイオリンの練習をしていた家族へのやさしさ、一方で権力に毅然と戦ったことを紹介してくれました。多喜二の弟さんは東京交響楽団の初代第1バイオリニストだったそうです。</p>	
11/5	土 🗓	<p>●ホームページの整理 ●議員団総会のおまとめ ●広陵町沢の小集会 豆田よしのり中南和地区委員長が、3区の予定候補になり昨日記者会見して本日の新聞で発表されました。小集会で挨拶。地元交通安全対策や道路の改善要望など色々な要望を聞かさせていただきました。</p>	
11/4	金 🌞	<p>●関西広域連合の調査のため、京都府議会を訪問してきました。広域行政調査特別委員会からは、井岡委員長、はり議員、小林議員(自民)新谷議員、尾崎議員(民主)今井の5名、京都府からは広域連合議会議員になっている、すがや議員(自民)中小路議員(民主山口議員(公明)の3名が対応して頂きました。</p> <p>京都では当初加入反対論が多く、特別委員会を作り、「財界主導ではないのか」、「道州制を目指すものではないのか」、「広域連携でいけるのではないのか」、「意義が不明確、住民のメリット、議会との関係は」など反対の声が多く、付帯決議をつけて加入の方向を出した。スタートしてからは、特別委員会を残り、議会で連合議会の事がわかるようにしている。全ての会派に関係書類は配布。連合議会のチェック機能として、これまでは予算、決算で2回の議会開会となっていた規約を改正した。しかし、すでにスタートを切っている。歴史的にどう検証されていけるかわからないが関西がよくなるようにすすめていくしかない。他県からはベテラン議員が多く、京都の3人が若い方から3人。との事</p> <p>私は、最初のエリアをはっきりしないままに来ている。これは必ず問題になると思う。権限委譲でも、近畿経済産業局も四国も、中国もエリアは別にある。また電力関連で福井が入っているが関西広域連合には入っていない。今後どうして行くのか、と質問させていただきました。これから歩きながら考えていくということです。今は各府県が事務局の予算を持ち寄っての運営を行っています。この段階ではそれぞれの府県の意見が尊重される全員一致性などの手法になっていますが、権限委譲の際大きな予算が下りてきたときその受け入れ先としての広域連合が求められたときには、必ず府県間の利害対立がおきるのではないかと感じました。</p> <p>これで自治体というにはお粗末な印象を受けました。</p>	
11/3	木 🌞	<p>●文化の日 広陵町の文化祭に行ってきました。公民館のサークル発表でコーラスはなみずきで歌わせて頂きました。娘の評価はだんだん素人っぽさが抜けてきたと言ってくれます。少しはレッスンの成果が出てきたようです。孫たちも保育園のお絵かきが展示されていました。知り合いの人の作品を見ると、こんなことをされているのかと違った面が見られて楽しいです。</p> <p>●文化祭の運営委員会のご苦労さん会に出席しました。知った方や、知らない方、今井光子は知っているが目の前にいるのが今井光子とだとは知らない方など色々でした。それぞれ踊りや、歌、尺八、詩吟など皆さん色々な芸を持っているだけにとても楽しいひと時を過ごさせていただきました。</p> <p>TPPの話も出て流れでしかたがないといわれていた方も、食料の自給率を高めることは別だといわれていました。</p>	
11/2	水 🌞	<p>●朝から滋賀県議会に関西広域連合の議員をされている吉田清一議員、大井豊議員にお話を聞くために広域行政調査特別委員会の井岡委員長、梶川議員、今井で伺いました。色々なご意見をお伺いすることが出来ました。</p> <p>関西広域連合が全国38番目の自治体だから国の権限を委譲せよという位置づけになっていますが、予算もない人もいないというのが実態です。自治体であれば本来2元代表制であるべきだが、知事の側の動きが一人歩きして議会はチェック機能を持っていない。また7分野を各県が責任を持って来年2月までに中長期計画を作成することになっているが、その計画は26年までということ3年しかなく、ほとんどの議会では計画が議会で掛けられずに行く可能性が大きい。</p> <p>姿が見えないままに参加した。当時、共産党だけが反対していた。今は議席が0になっています。知事が責任を持っている委員会は機能している。広域連合は地方自治法に位置づけられるが中途半端。道州制にするのは反対で一致している。しかし道州制にならないと広域連合の意味がない。奈良県が加入することを決めるのは各議会の議決が必要になる。14の出先機関があり、その財政規模は1兆3千億。その受け皿を作ることに踏らされてきた。</p> <p>広域連合は何をするのか範囲があいまい。規約の第4条1項9に企画と調整という言葉があり、7項目以外でも何でもこれで出来るというのが知事の答弁。徳島県では地元の橋の要望を広域連合の名前で国に出すことで実現させようとしているがちよっと違う。滋賀県市長会が関西広域連合について参加の再検討を10月、滋賀県の予算施策に対する重点要望にあげている。奈良県も急ぐ必要はない。などかなり率直なご意見を伺う事が出来ました。</p> <p>今は予算もない状態ですが、国の出先機関の権限委譲が具体化されたときにどこで決めたら決定になるのかますます都道府県議会の役割が形骸化されるような気がします。</p>	
11/1	火		



●各派代表者会議

12月議会が公務員給与の削減の人事院勧告を受け12月1日までに決める必要があり11月30日に11月議会が開催されることになりました。
議員歳費の見直し問題、費用弁償の見直しの議論を始めていく事が確認されました。

●議会運営委員会

●議会改革検討委員会

●月末の締め切りの日で赤旗の購読のお願い2人の方が約束して頂きました。

●議会の傍聴者に資料を配布する問題は、12月議会から実施することになりました。

議案の賛否の公表については自民が慎重という意見、他の会派は公表していくのが流れという意見になってきています。今のやり方は採決で賛成多数が確認されれば、それ以上賛否の数を数えたり誰が賛成反対かを確認することも必要がないことになっています。反対は座たまの為、周りが起立をすると、ほかに誰が反対しているかもわかりません。それは事務局でも確認されていないというのが今の実態です。また議案という場合奈良県は意見書については、意見書調整会議であらかじめ意見を出し合い。基本は全会派が合意したものが提案され、質疑討論を省略しての採決となります。共産党だけが反対の場合は本会議にかかることもあり、その時は退席という形をとっていますが、その意思表示は議事録などにも掲載されるものではありません。議案の賛否の公表は共産党から提案した内容ですが次回にさらに検討するという事で結論は出ませんでした。

請願陳情の場合、紹介議員の意見を求めたり請願者の意見を求める仕組みになっていますが実際はほとんど行われていません。中には紹介議員になっていながら反対するというとんでもないことも有ります。請願提出の債に事務局からこのようなルールを説明をする。議員にも知らせていく。また受付が議会の開会1週間前となっていますが議会の開会の前日までに改善することになりました。

予算決算委員会の問題は3人の会派の場合4年に1度、委員が出せない問題があり、全ての会派の委員の出席を認めてほしいとの意見が出ました。奈良県の場合、審議の時間が3日か4日程度で、3つぐらいの部局の審査が半日で行われます半分は理事者側の説明で議員が議論できる時間が少なく全国の動向を調査していただくことになりました

1時からはじまった委員会でしたが、熱心な議論で4時ごろまでかかりました。

●新聞の集金

[トップにもどる](#)

おもちゃ箱



Home

Back

生活相談



拡大する